MOBIUZ

LCD モニター

ユーザー ガイド

EX シリーズ

著作権

Copyright © 2022 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁気的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

BenQ ちらつき防止技術は、モニターのちらつきの主な原因を消去し、DC 調光による安定したバックライトを提供することで、目に優しい環境を実現します。フリッカー フリーの性能は、ケーブルの品質、電源の安定度、信号への干渉の有無、アースの品質等の外的要素をはじめ、さまざまな要素により影響を受けます。（フリッカー フリー モデルのみが該当します。）

BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at http://csr.BenQ.com/ for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.



製品サポート

常に最新かつ正確な情報をお客様にお届けするために、内容が予告なく変更される場合があります。本書の最新版およびは、ホーム他の製品情報はホームページでご覧いただけます。提供されるファイルは、モデル毎に異なります。

1. コンピュータがインターネットに接続されていることを確認してください。
2. Support.BenQ.com からお住まい国のウェブサイトをご覧ください。ウェブサイトのレイアウトと内容は、地域 / 国によって異なります。
   - ユーザーマニュアルおよび関連ドキュメント
   - ドライバとアプリケーション
   - （EU のみ）解体について：ユーザーマニュアルのダウンロードページからご覧いただけます。本書は 規定 (EU) 2019/2021 に基づき本機を修理またはリサイクルするために提供されています。保証期間内の補修については、必ずお住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。保証外の製品の補修を希望される方は、互換性を確保するために専門のサービススタッフにお問合せになり、BenQ からパーツを取り寄せるようお勧めします。お客様ご自身で解体する場合は、お客様ご自身の責任において行ってください。本機の解体に関する情報が見つからない場合は、お住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。

EPREL 登録番号：
EX240：1225290
EX240N：1225291

Q&A インデックス

知りたいトピックを選択してください。

セットアップ

モニターを設定して電源を入れるには？

安全のために 5
モニターハードウェアの取り付け方法（高さ調整機能付きのモニター） 18
モニターハードウェアの取り付け方法（高さ調整機能なしのモニター） 27

モニターの表示角度を調整するには？

モニターを前後に傾けます。（高さ調整機能付きのモデル） 22
モニターを前後に傾けます。（高さ調整機能なしのモニター） 30

モニターを壁に取り付けるには？

モニター取り付けキット（別売り）の使用方法（高さ調整機能付きのモデル） 26
モニター取り付けキット（別売り）の使用方法（高さ調整機能なしのモデル） 33

入力源と画像ディスプレイ

入力をすばやく切り替えるには？

別の状況に合わせてモニターを設定する 38
ルーピングキーですばやく入力を切り替える 39
クイックメニューで作業をする 39

最高の HDR 効果を得るには？

HDRi ホットキーを使う 42
ゲーム HDRi 53
シネマ HDRi 53

メニューとアクセサリ

OSD メニューの使い方

5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作 36
メインメニューのナビゲート 48

カラーモード毎に使用可能なメニューオプションは？

各カラーモードで選択可能なメニューオプション 41

メンテナンスと製品サポート

モニターのお手入れ方法

お手入れと清掃 7

モニターを長期間使用しないときの保管方法

スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能付きのモニター） 24
スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能なしのモニター） 32
お手入れと清掃 7

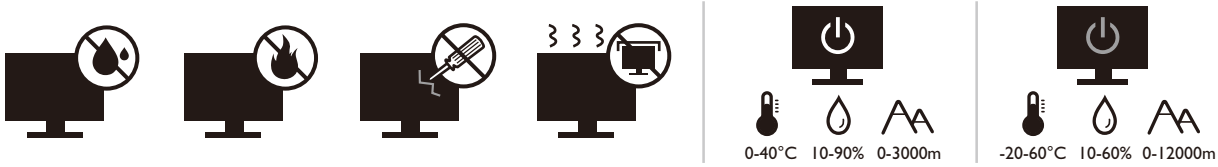
続けてサポートが必要です。

製品サポート 3
保守 8

安全のために

電源についての安全対策

モニターが最高の性能で動作するよう、また、モニターをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。



- 付属の電源コード以外のものは使用しないでください。
- 付属した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。
- 機器の安全確保のため、機器のアースは確実に接続して使用してください。
- アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、アースを外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってくだ さい。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。破損したり、磨耗したりしている電源コードは絶対にご使用にならないでください。
- （リモコンが付いている場合）指定された電池以外は使用しないでください。（液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。）使用済みの電池は、自治体の指示に従って廃棄してください。
- モニターの故障の原因となりますので、電源供給が安定しない場所でのご使用はお止めください。
- 接地されたコンセントに電源コードを接続してからモニターの電源を入れてください。
- 複数の差込口が付いた延長コードをご使用になる場合は、合計の電気負荷量にご注意ください。
- 電源コードを外す前に必ずモニターの電源を切ってください。

アダプタ付きのモデル：

- 本 LCD モニターに付属の電源アダプタだけをご使用ください。別のタイプの電源アダプタをご使用になると、故障の原因となり大変危険です。
- 機器を操作したり、バッテリーを充電したりするためにアダプタを使用するときには、十分な通気を確保してください。電源アダプタを紙やその他の物で覆わないでください。キャリーケースに入れたままで電源アダプタをご使用にならないでください。
- 電気アダプタを適切な電源に接続します。
- 電源アダプタをお客様ご自身で補修することはお止めください。内部に補修可能なパーツは含まれていません。故障したり、濡れたりした場合には、本体を交換してください。

装着

- 次のような場所ではモニターをご使用にならないでください。
  - 気温が極度に高いまたは低い、あるいは直射日光が当たる場所
  - ホコリが立ちやすい場所

- 湿度が高い場所、雨に濡れやすい場所、水場の近く
- 自動車、バス、電車、その他の乗り物の中など、振動や衝撃を受けやすい場所
- ラジエター、ヒーター、石油ストーブ、あるいは発熱源の近く（オーディオのアンプを含みます）などの加熱装置の近く
- 適切な通気がない密閉された場所（クローゼットや本棚）
- 不安定な場所、あるいは斜面
- 化学物質や煙のあたる場所

- モニターの持ち運びには十分注意してください。
- モニターの上に重いものを載せると、ケガやモニターの破損の原因となる場合があります。
- お子様がモニターにぶら下がったり、上ったりしないようにしてください。
- 梱包材料はお子様の手の届かない場所に保管してください。

操作

- 視力を保護するために、ユーザーガイドをお読みになり最適なスクリーン解像度と表示距離に設定してください。
- 目の疲労を縮減するために、モニターをご使用になるときには定期的に休憩を取ってください。
- 長時間次のような行為はしないでください。焼けた痕が残る場合があります。
  - 小さすぎてスクリーン全体に表示されない画像を再生します。
  - スクリーンに静止画を配置します。
- モニターにキズが付きますので、モニターパネルに直接指で触れたり、ペンや先が尖ったモノで触れたりしないでください。
- ビデオコネクタを頻繁に接続したり、取り外したりすることを繰り返すと、モニターの故障の原因となります。
- このモニターは主に個人使用を対象として設計されています。このモニターを公共の場や苛酷な環境でご使用になる場合は、お近くの BenQ サービスセンターへお問い合わせください。
- 電気ショックの原因となりますので、お客様ご自身でモニターを解体したり、修理したりしないでください。
- モニターから異臭がしたり、異常なノイズが聞こえたりした場合は、直ちにお近くの BenQ サービスセンターへお問い合わせください。

注意

- モニターから 50 ~ 70 cm（20 ~ 28 インチ）程度離れてください。
- 長時間スクリーンを見つめたままでいると、眼精疲労を生じさせ視力が低下する場合があります。1 時間作業を行うごとに 5 ~ 10 分間目を休めてください。
- 遠くにある物を見つめることで、目の疲れを軽減できます。
- 頻繁に瞬きをしたり、目の体操をするとドライアイを防止することができます。

リモコンの安全に関するご注意（リモコンが付属している場合）

- リモコンを直接熱源や高湿度の場所に置いたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
- リモコンを落とさないでください。

• リモコンを水や液体に濡らさないでください。そうしなければ、故障の原因となります。
• リモコンと製品のリモート センサーの間に物を置かないでください。
• リモコンを長期間使用しない場合は、バッテリーを外してください。

バッテリーを安全にお使いいただくために（リモコンが付属している場合）

間違ったタイプのバッテリーをご使用になると、化学物質が漏れ出したり、爆発したりする恐れがあります。次の点に注意してください。
• バッテリーは必ず極性に注意して、正しい方向に挿入してください。
• バッテリーは種類によって異なる特性を持っています。異なる種類のバッテリーを混ぜて使用しないでください。
• 古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用しないでください。古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用すると、バッテリーの寿命が短くなったり、古いバッテリーから液体が漏れ出したりする場合があります。
• バッテリーが破損している場合は、直ちに新しいものに交換してください。
• バッテリーから漏れ出した液体が肌に付着すると、皮膚に炎症を起こす場合があります。バッテリーから化学物質が漏れ出した場合は、すぐに乾いた布でふき取り、できるだけ早くバッテリーを交換してください。
• 保管状況が異なるため、製品に挿入されているバッテリーの寿命が短くなっている場合があります。最初の使用から 3 カ月以内、あるいはできるだけ早く交換してください。
• 古いバッテリーの処理、またはリサイクルについては、お住まい地域の規定に従ってください。お近くの行政機関、または廃棄物回収業者にお尋ねください。

付属のリモコンにボタン電池が入っている場合は、次の点にご注意ください。
• 電池を飲み込まないようにご注意ください。化学物質により火傷をする危険性があります。
• 本機に付属するリモコンにはボタン電池が入っています。ボタン電池を飲み込んでしまった場合は、2 時間で内臓が火傷をする危険性があり、死に至ることもあります。
• 未使用、使用済みに関わらず電池はお子様の手の届かない場所に保管してください。バッテリーコンパートメントがしっかりと閉まっていない時には、製品のご使用を中止し、お子様の手の届かない場所に保管してください。
• 電池を飲み込んでしまったと思われる場合、または体内に入り込んでしまったと思われる場合は、直ちに病院を受診してください。

お手入れと清掃

• 床の上、または机の上に直接モニターを下向きに置かないでください。そうしなければ、パネル面にキズがつく恐れがあります。
• 機器を操作する前に、建物構造にしっかりいと固定されていなければなりません。
• （壁および天井取り付けに対応するモデル）
  • モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
  • 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。
  • ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

- 清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニターの電源コードをはずしてください。LCD モニターの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニターは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- モニターの上に重いものを載せると、ケガやモニターの破損の原因となる場合があります。
- モニターの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。
- 電力定格、製造日、ID 表示については、製品ラベルをご覧ください。

保守

- 本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。
- 購入店にお問い合わせになるか、Support.BenQ.com からお住まいの国のウェブサイトをご覧ください。

Support.BenQ.com

保証内容

次のいずれかの状況では、モニターの保証は無効となりますのでご注意ください。

- 保証に必要なドキュメントが許可されない使用により改ざんされた場合、または判読できない場合。
- 製品に記載されているモデル番号または製品番号が改ざん、削除、はがされた、あるいは判読できない場合。
- 許可されないサービス組織または人物により補修、変更、あるいは改変された場合。
- モニターを不適切な状態で保管したことに起因する破損（直射日光、水、火に当てた場合を含みますが、これらに限りません）。
- モニター以外の外部信号（アンテナ、ケーブル TV など）が原因で生じる受信問題。
- モニターの誤使用または濫用による故障。
- このモニターを対象販売エリア外でご使用になる場合は、ご使用になる前にモニターがその地域の技術規格に合っていることを確認してからご使用ください。そうしなければ製品が故障する場合があり、その場合の補修はお客様でご負担いただくことになります。
- 製品出荷時に提供されていないソフトウェア、パーツ、および本来同梱されていないアクセサリを使用した結果、問題（データの消失またはシステムの不具合）が生じた場合は、お客様ご自身の責任となります。
- 電気ショックや火災などの危険性がありますので、アクセサリ類（電源ケーブルなど）は装置に付帯されていたものだけをご使用ください。

表記

アイコン / 記号	アイテム	意味
	警告	誤用や不適切な操作、または行いによって生じるコンポーネントやデータへのダメージ、またはケガなどを防止するための情報です。
	ヒント	タスクを完了するための便利な情報です。
	注意	補足的情報です。

本書では、メニューを開くための手順は簡略化して記載されています。例：**メニュー** > **システム** > **情報**。

目次

著作権 2

製品サポート 3

Q&A インデックス 4

安全のために 5

- 電源についての安全対策 5
- 装着 5
- 操作 6
- リモコンの安全に関するご注意（リモコンが付属している場合） 6
- バッテリーを安全にお使いいただくために（リモコンが付属している場合） 7
- お手入れと清掃 7
- 保守 8
- 保証内容 8

はじめに 12

モニターの外観 14

- 前面ビュー 14
- 背面ビュー 15
- 接続 16

モニターハードウェアの取り付け方法（高さ調整機能付きのモニター） 18

- スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能付きのモニター） 24
- モニター取り付けキット（別売り）の使用方法（高さ調整機能付きのモデル） 26

モニターハードウェアの取り付け方法（高さ調整機能なしのモニター） 27

- スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能なしのモニター） 32
- モニター取り付けキット（別売り）の使用方法（高さ調整機能なしのモデル） 33

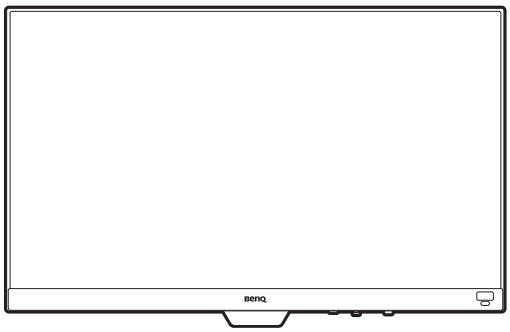
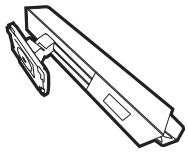
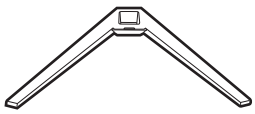
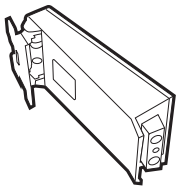
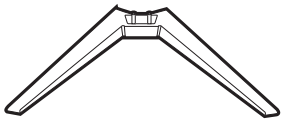
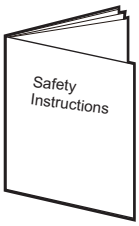
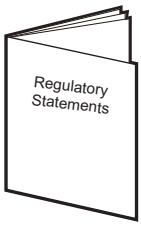
モニターの調整 35

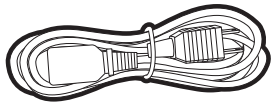
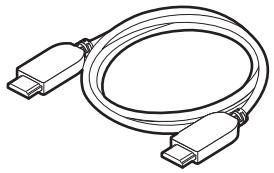
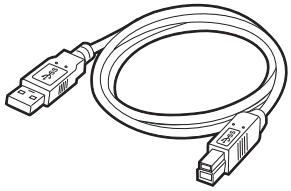
- コントロール パネル 35
- 5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作 36
- 別の状況に合わせてモニターを設定する 38
- ルーピングキーですばやく入力を切り替える 39
- **クイックメニュー**で作業をする 39
- 各**カラーモード**で選択可能なメニューオプション 41
- 調整可能な OSD 設定 41
- HDRi ホットキーを使う 42
- 画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整プラス） 43
- HDR テクノロジーを使う 43
- 音声シナリオを選択する 44
- 画面モードの調整 44
- 適切なカラーモードの選択 44
- モニターを MacBook シリーズに接続する 45
- カラーユニバーサルモードを有効にする (**Color Weakness**) 45

FreeSync™ Premium を有効にする 45
ビデオ形式サポート テクノロジーを活用する 45
165 Hz でのゲーム再生の初期設定 46
メインメニューのナビゲート 48
入力メニュー 49
クイックメニュー 50
カラーモードメニュー 52
Eye Care メニュー 55
オーディオメニュー 57
システムメニュー 58
トラブルシューティング 61
よくある質問 (FAQ) 61
それでも解決できないときは 63

はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあった場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

BenQ LCD モニター	
モニター スタンド （EX240 用）	
モニターベース （EX240 用）	
モニター スタンド （EX240N 用）	
モニターベース （EX240N 用）	
クイック スタート ガイド	
安全にお使いいただくために	
準拠法規	

電源コード （付属アイテムはモデルや地域により異なります）	
I/O カバー （高さ調整機能付きのモデル）	
ビデオケーブル：HDMI	
USB ケーブル （オプション アクセサリ）	

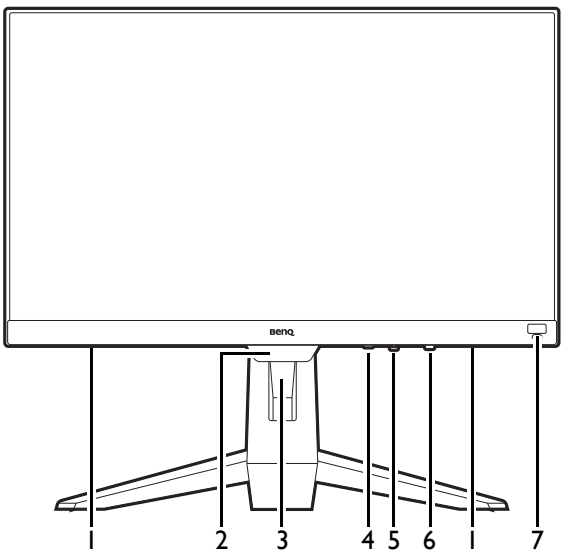
- アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。
- モニターの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニターを保護するのに適しています。
- お住まい地域によって、アクセサリおよびケーブルが同梱されているか、別売りになるかが異なります。

製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

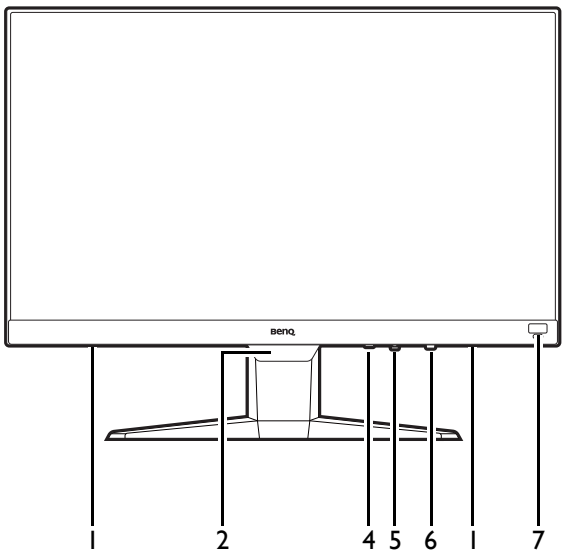
モニターの外観

前面ビュー

EX240



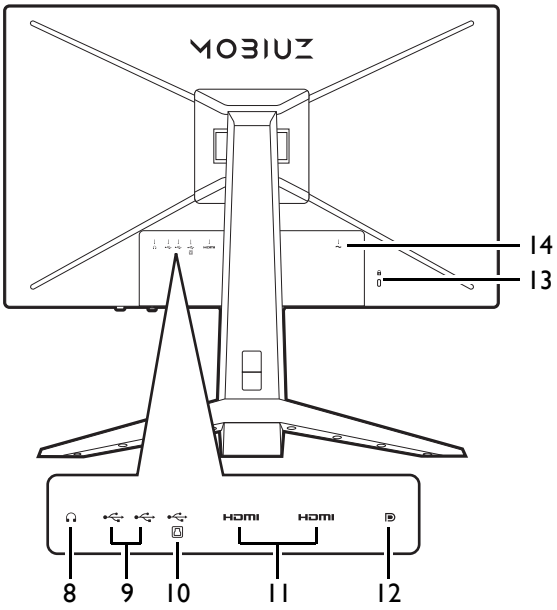
EX240N



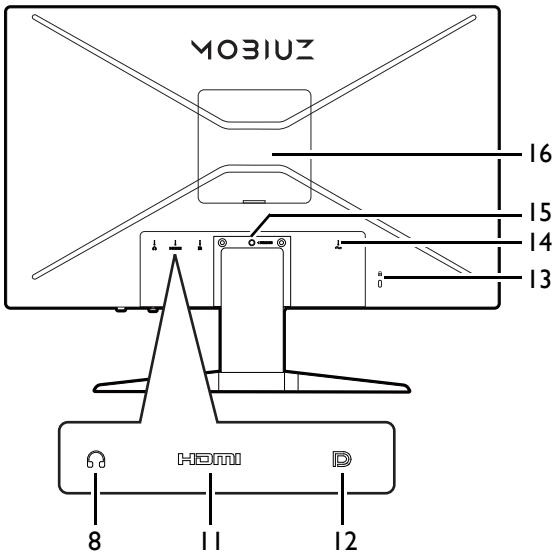
1. スピーカー
2. ライトセンサー
3. ケーブル整理用穴
4. ルーピングキー
5. 5 ウェイ コントローラ
6. 電源ボタンと LED インジケータ
7. HDRi ホットキー

背面ビュー

EX240



EX240N



8. ヘッドフォンジャック
9. USB 3.1 ポート（ダウンストリーム、USB デバイスに接続）
10. USB 3.1 ポート（アップストリーム、PC に接続）
11. HDMI ソケット
12. DisplayPort ソケット
13. Kensington ロックスロット
14. AC 電源入力ジャック
15. スタンドリリースボタン
16. VESA カバー

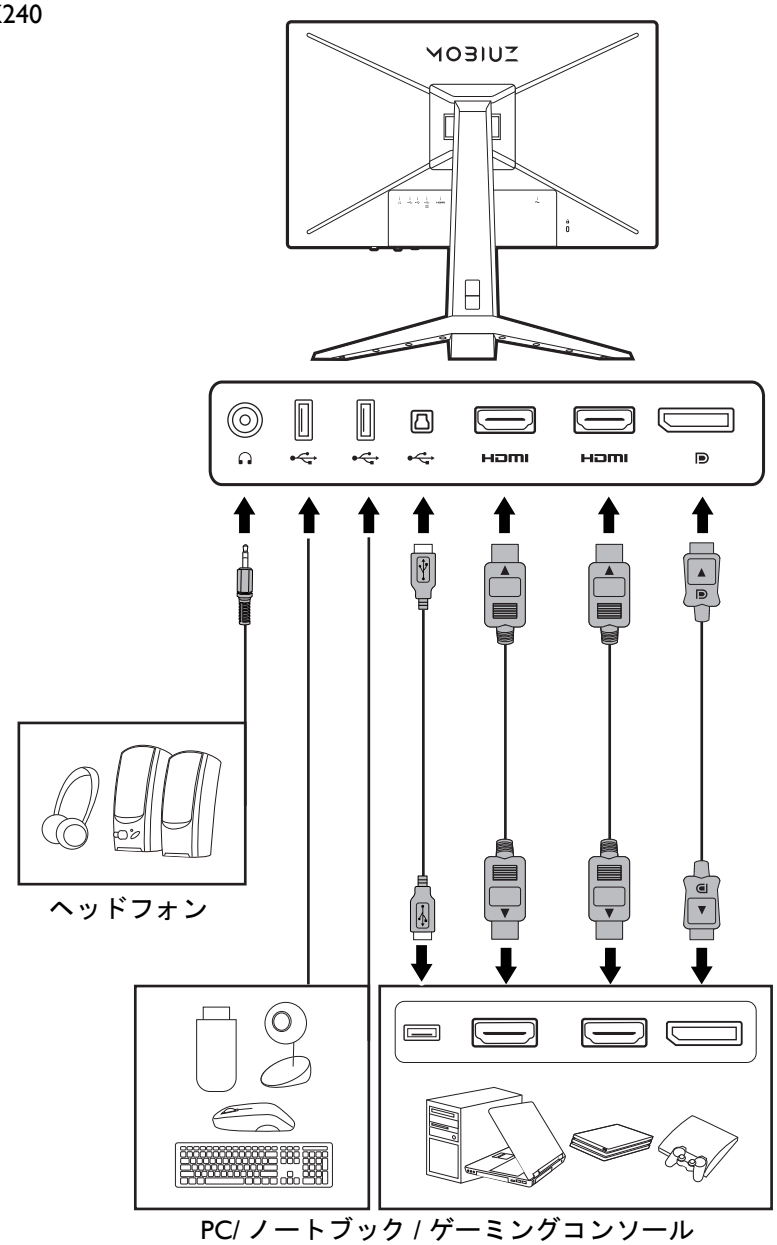
• 上記の例はモデルにより異なります。
• 地域によって製品図が異なる場合があります。

接続

次の接続図は参照用です。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

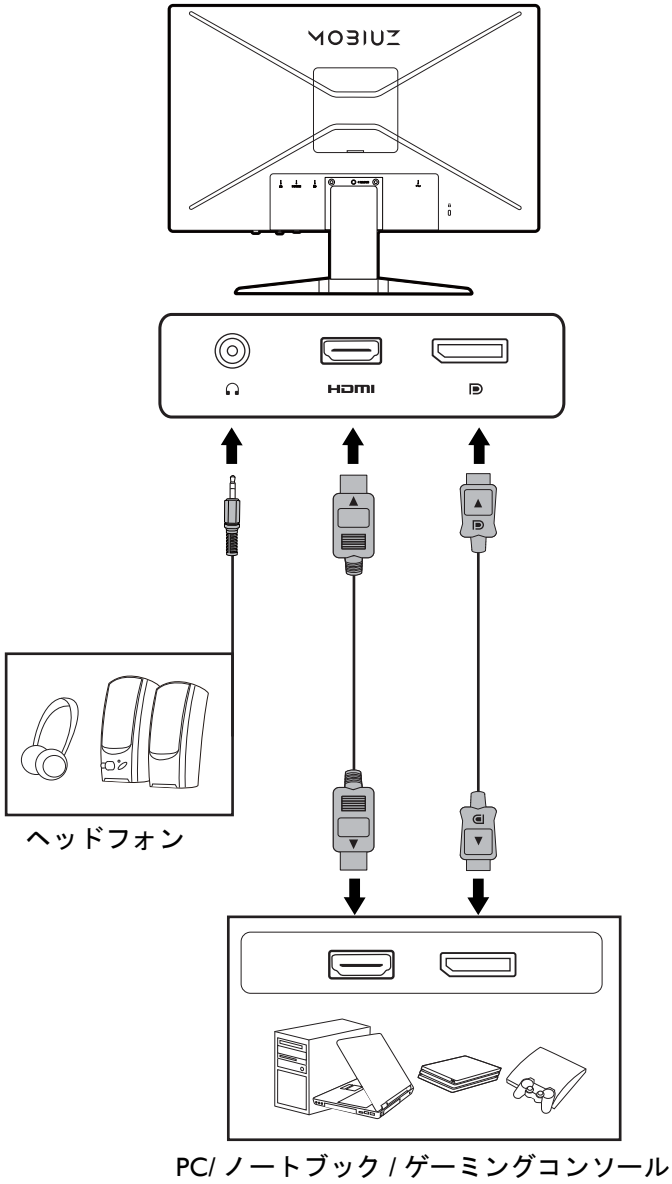
接続方法についての詳細は、19 ページをお読みください。

EX240



接続方法についての詳細は、29 ページをお読みください。

EX240N



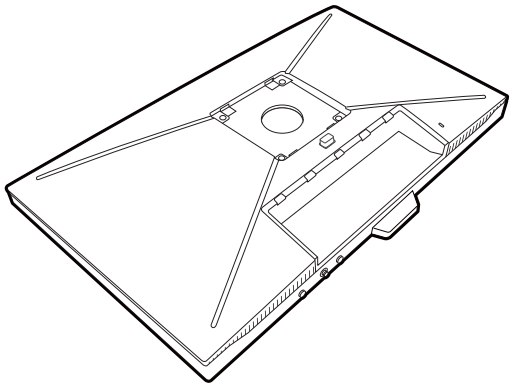
モニターハードウェアの取り付け方法（高さ調整機能付きのモニター）

- モニターベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行って下さい。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。
  また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入力ジャックの有無は、購入されたモデルにより異なる場合があります。
- スクリーンの表面を指で強く押さないでください。

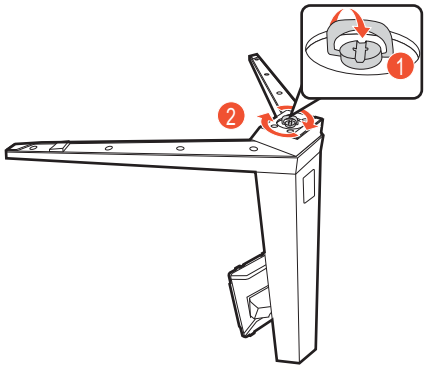
I. モニターベースを設置します。

モニターが破損しないように注意してください。スクリーン面をステープラーやマウスなどの異物にぶつけると、ガラスが割れたり、LCD 内部基盤が破損したりします。このような事故については保証が適用されません。モニターを机の上で滑らせると、モニターの周りやコントロールにキズがついたり、破損したりします。

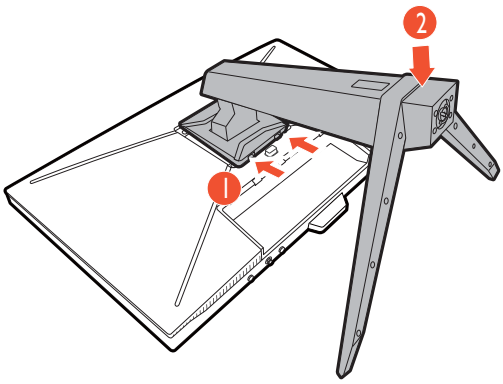
モニターをしっかりと持ち、モニターのスタンドアームを上に引き上げてください。



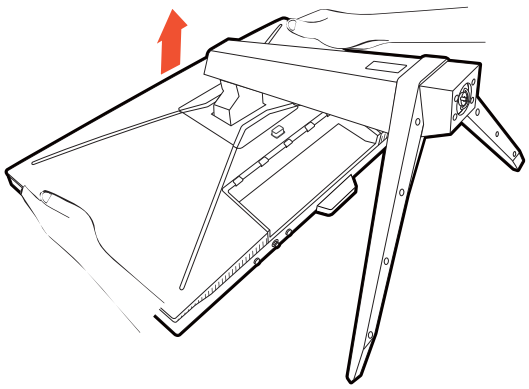
図に示すとおり、モニターベースにモニタースタンドを取り付けます。ネジのつまみを開けて、図に示すとおりネジを締めます。ネジのつまみを倒します。



しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニターの向きを合わせて、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください。



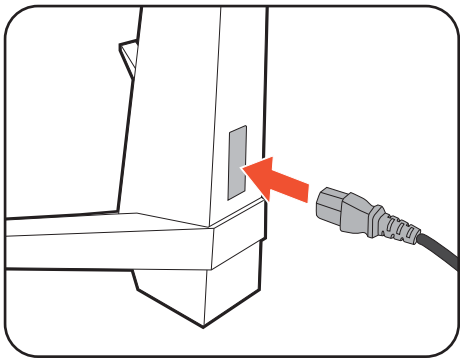
ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



2. モニターに電源ケーブルを接続します。

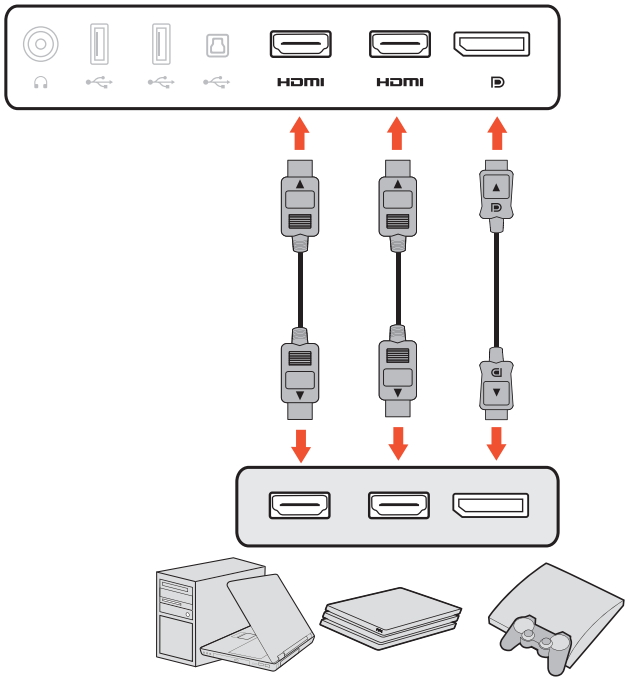
先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。

モニターの背面の ～ と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点では、まだコンセントにプラグを差し込まないでください。



3. ビデオケーブルを接続します。

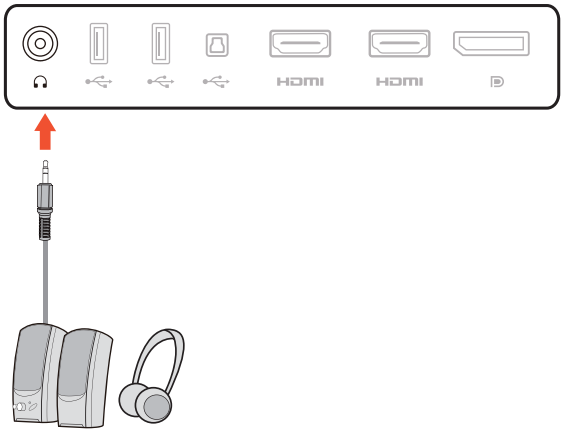
製品に同梱されているビデオケーブルと本書に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。



- HDMI ケーブルのプラグを、モニターの HDMI ポートに接続します。もう片方のケーブルプラグをデジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。
- DP ケーブルのプラグをモニターのビデオソケットおよびコンピュータのビデオソケットに接続します。

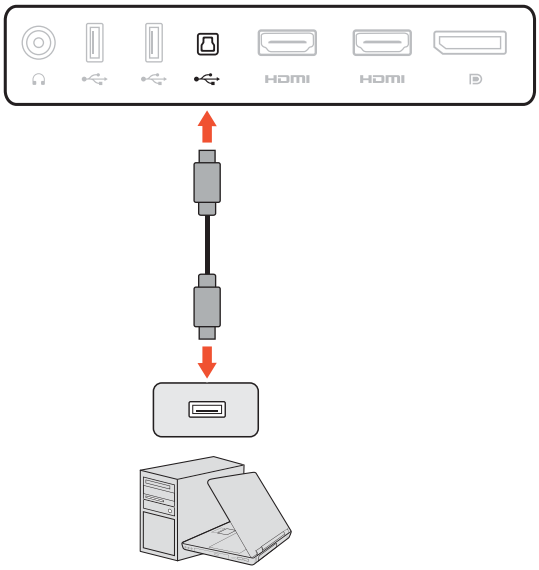
4. オーディオケーブルを接続します。

また、モニターの背面にあるヘッドフォンジャックにヘッドフォンを接続することもできます。

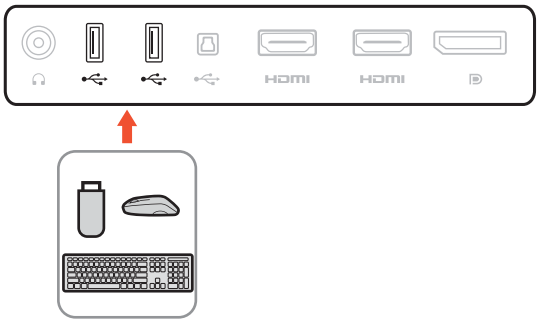


5. USB デバイスを接続します。

USB ケーブルで PC とモニターを接続します（モニター背面にあるアップストリーム USB ポートを使用）。このアップストリーム USB ポートは、PC とモニターに接続されている USB デバイスの間でデータを通信します。

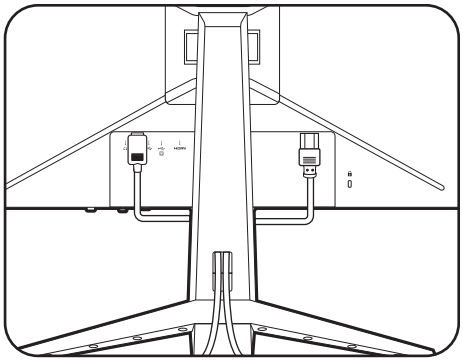


モニターの別の USB ポート（ダウンストリーム）を使って、USB デバイスを接続します。これらのダウンストリーム USB ポートは、USB デバイスとアップストリームポートの間でデータを通信します。



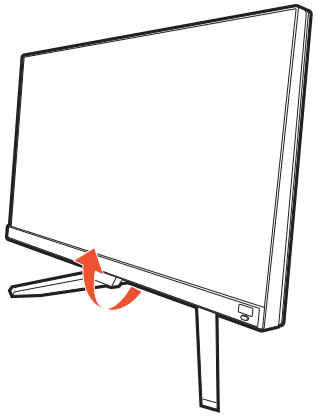
6. ケーブルを整理する。

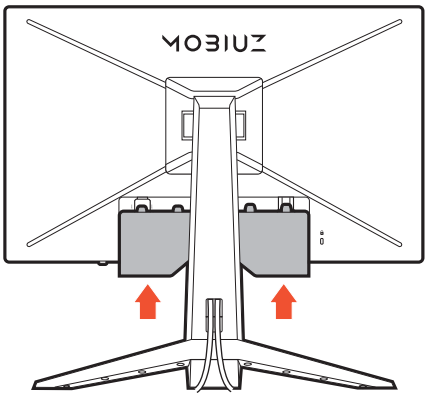
接続が外れないように、ピンやソケット コネクタが曲がったり、折れたりしないように、ケーブルの長さは余裕を持たせてください。



7. I/O カバーを閉めます。

I/O カバーをモニター背面の穴に合わせて、カバーの端と底部を押してしっかりとロックしてください。カバーの底面から押して、正しく設置できたか確認します。

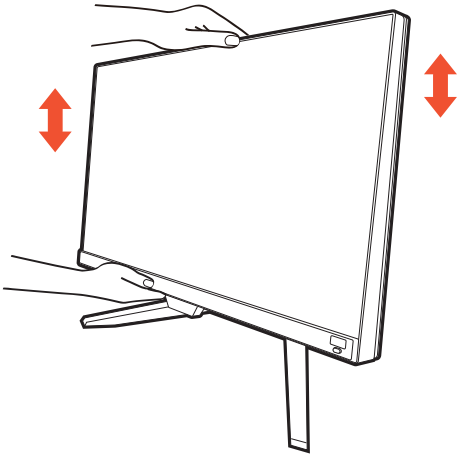




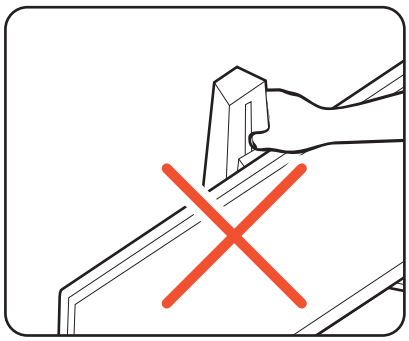
8. モニターの高さを調節します。

モニターの高さを調整するには、モニターの上下両側を持ち、モニターを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。

ご使用のモニターは、端から端までモニターとなりますので取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。ディスプレイを強く押さえないでください。

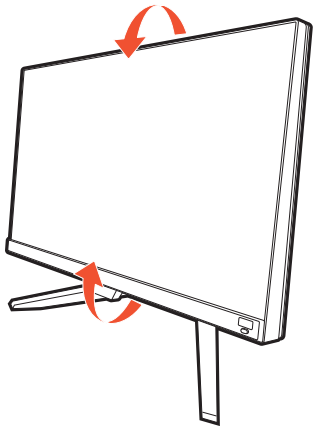


高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニターの底面に手を添えると、モニターを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置に手を添えないでください。モニターを上下に傾けている間は、スタンドに手を置かないでください。この作業を行う場合は、お子様をモニターに近付けないでください。



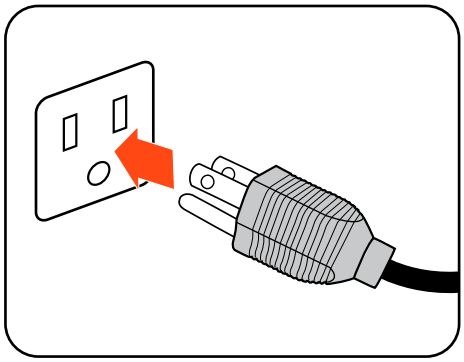
9. モニターを前後に傾けます。

照明の反射を最小限に留めるために、モニターの位置とスクリーンの角度を調整してください。



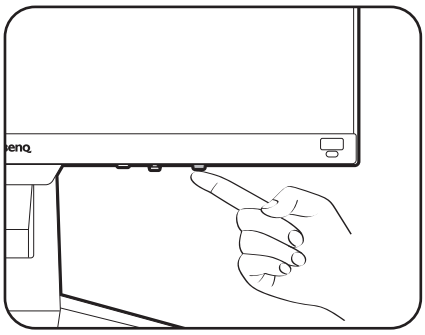
10.電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。

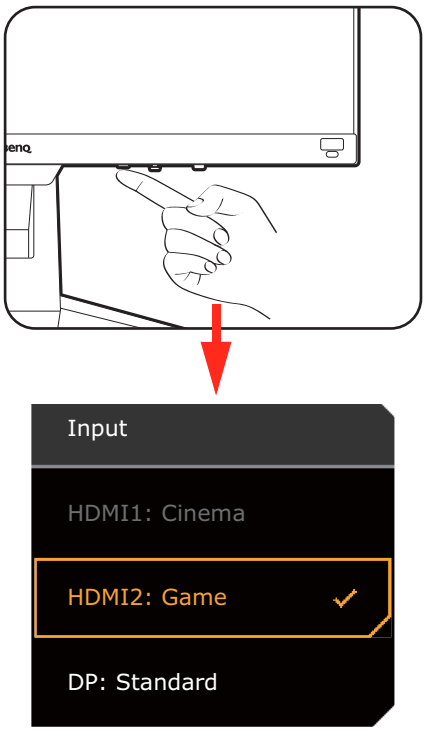


地域によって製品図が異なる場合があります。

モニターの電源ボタンを押して、モニターをオンにします。



コンピュータもオンにします。複数のビデオ入力源がある場合は、ルーピングキーと 5 ウェイ コントローラを押して入力源を選択します。



本製品を長くお使いいただくために、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。

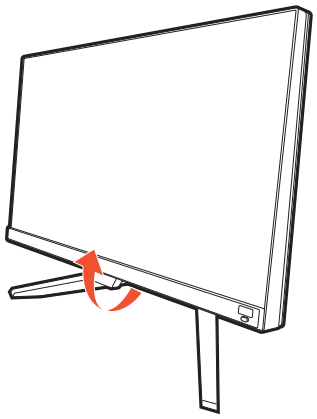
11.特定の状況に応じてモニターを設定します。

モニターの電源を初めて入れると、指定した環境で作業できるようにモニターを設定するよう要求されます。38 ページの「別の状況に合わせてモニターを設定する」をお読みになり、構成を完了してください。

スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能付きのモニター）

1. モニターと作業場所の準備をしてください。

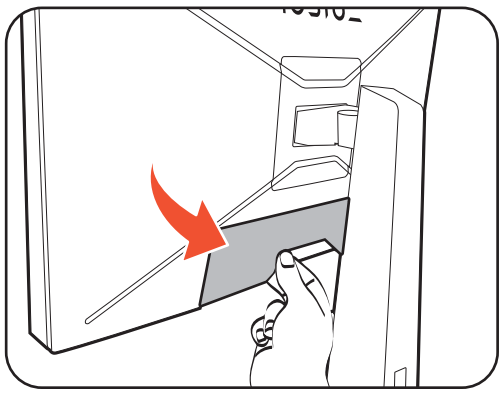
電源ケーブルを外す前にモニターの電源を切ります。モニター信号ケーブルを外す前にコンピュータの電源も切ります。



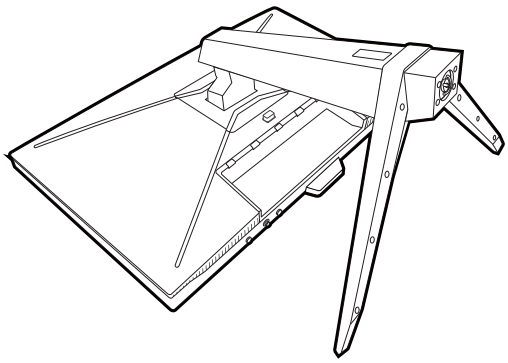
2. I/O カバーを外します。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで上げます。次に、モニターを傾けると I/O カバーを簡単に装着 / 取り外しができます。

図に示すように、I/O カバーを下の方から外します。モニターを傾けると簡単に外せます。すべてのケーブルを注意しながら外します。



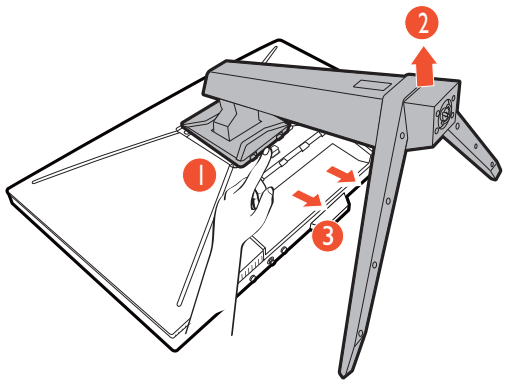
ベースを取り外す際モニターとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。



モニターが破損しないように注意してください。スクリーン面をステープラーやマウスなどの異物にぶつけると、ガラスが割れたり、LCD 内部基盤が破損したりします。このような事故については保証が適用されません。モニターを机の上で滑らせると、モニターの周りやコントロールにキズがついたり、破損したりします。

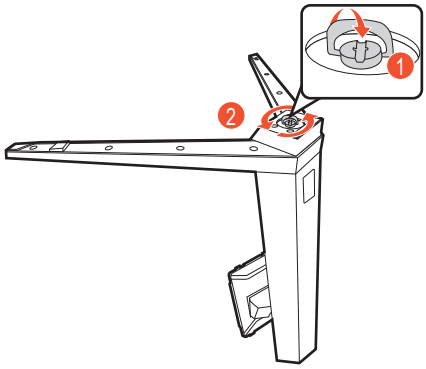
3. モニタースタンドを外します。

VESA マウント取り外しボタンを押し続けて (1)、モニターからスタンドを外します（2 と 3）。



4. モニターのベースを外します。

図に示すとおり、モニターベースの底面にあるネジを外し、モニターベースを外します。



将来モニタースタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベースとスタンドは保管しておいてください。

モニター取り付けキット（別売り）の使用方法（高さ調整機能付きのモデル）

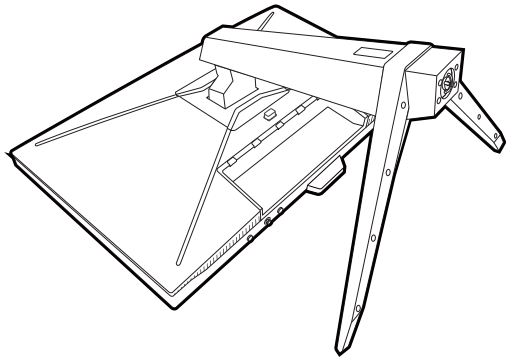
LCD モニターの背面には 100 mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニターを壁に設置することができます。モニター取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

- モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、ホームページで仕様書をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

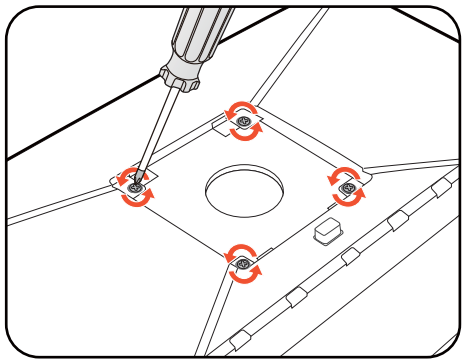
1. モニタースタンドを外します。

   スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。ステップ 1 から 2 に従って、モニタースタンドを取り外します 24 ページの「スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能付きのモニター）」。



2. 後ろカバーのネジを外します。

   プラスドライバを使って、後ろカバーのネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。



3. 購入された壁取り付けブラケットの説明書をお読みになり、モニターを正しく設置してください。

4 個の M4 x 10 mm ネジを使って、モニターを VESA 標準壁取り付けブラケットに取り付けます。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サポートセンターにお問い合わせください。

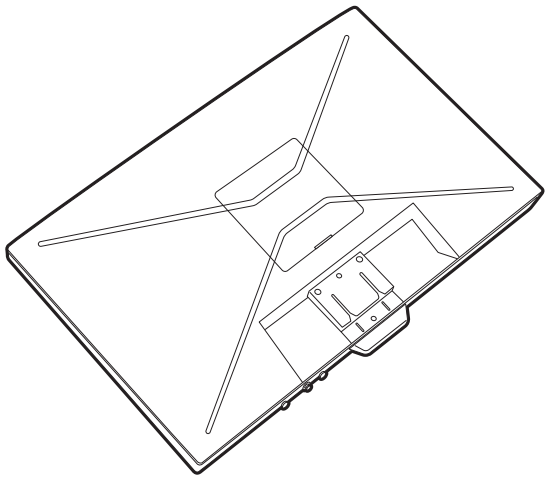
モニターハードウェアの取り付け方法（高さ調整機能なしのモニター）

- モニターベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行って下さい。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。
  また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入力ジャックの有無は、購入されたモデルにより異なる場合があります。
- スクリーンの表面を指で強く押さないでください。

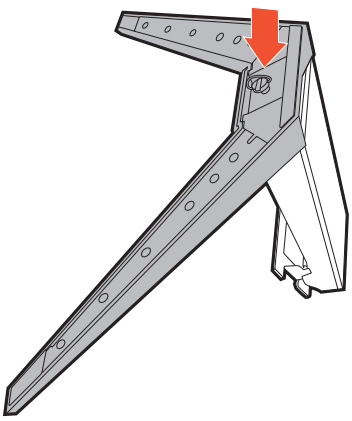
I. モニターベースを設置します。

物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがあると傷や破損の原因になります。

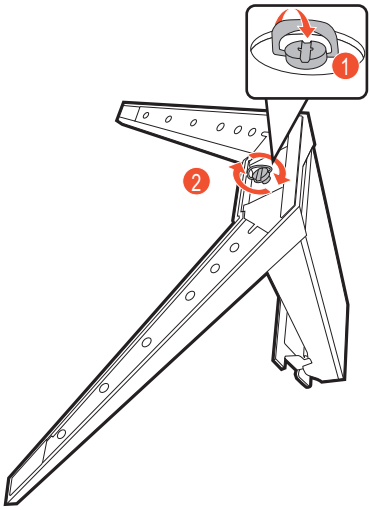
モニターをしっかりと持ち、モニターのスタンドアームを上に引き上げてください。



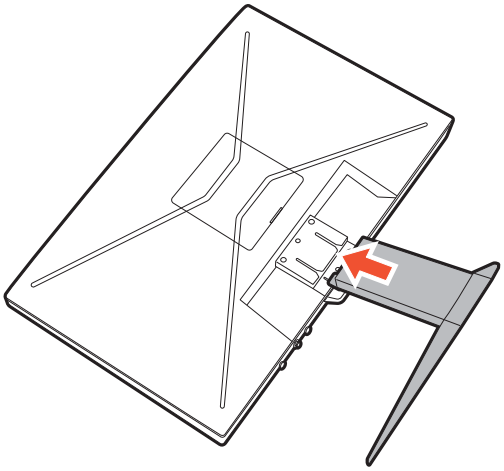
図に示すとおり、モニターベースにモニタースタンドを取り付けます。



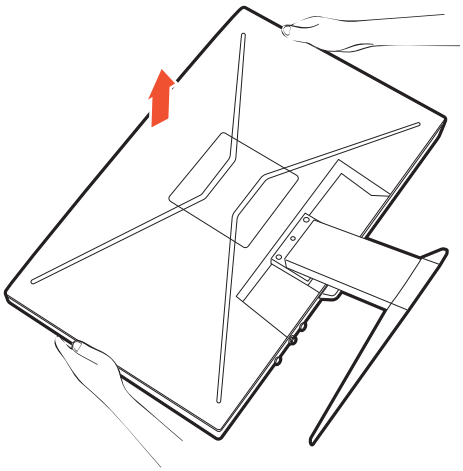
ネジのつまみを開けて、図に示すとおりネジを締めます。ネジのつまみを倒します。



しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニターの向きを合わせて、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください。

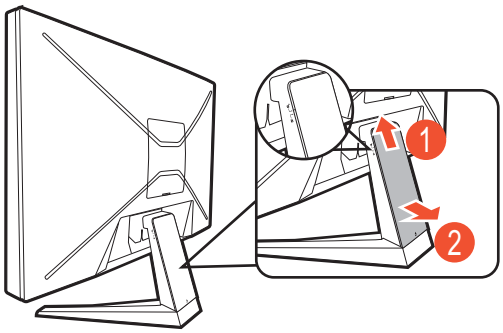


ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



2. ケーブル管理システムのカバーを外します。

スタンドアームもケーブルを整理しておくケーブル管理システムとして使用できます。ケーブルカバーを上にスライドさせて、ケーブルカバーに記載されているマークとスタンドアームに記載されているロック解除アイコンの位置を合わせてください。図に示すとおり、カバーを外します。



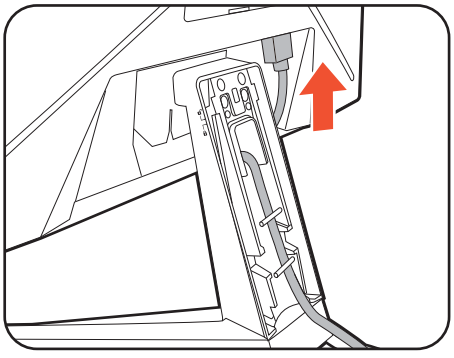
先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。大きい方のコネクタから始めてください。

接続が外れないように、ピンやソケット コネクタが曲がったり、折れたりしないように、ケーブルの長さは余裕を持たせてください。

3. モニターに電源ケーブルを接続します。

先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。

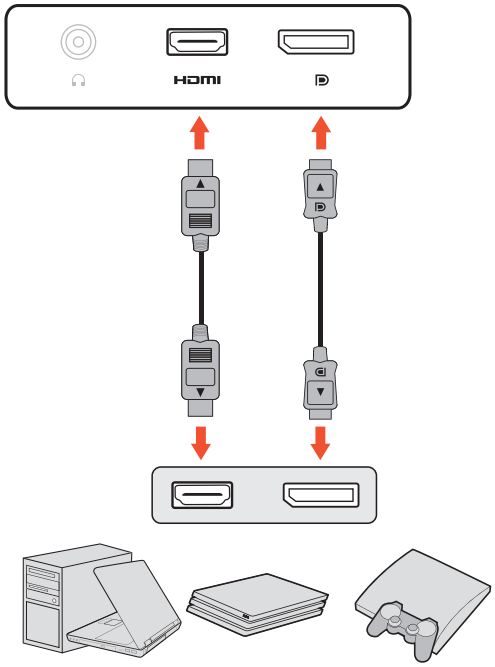
モニターの背面の ～ と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点では、まだコンセントにプラグを差し込まないでください。



4. ビデオケーブルを接続します。

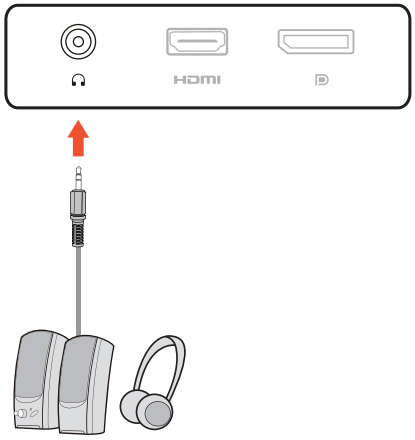
製品に同梱されているビデオケーブルと本書に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。

- HDMI ケーブルのプラグを、モニターの HDMI ポートに接続します。もう片方のケーブルプラグをデジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。
- DP ケーブルのプラグをモニターのビデオソケットに接続します。もう片方のケーブルプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。



5. オーディオケーブルを接続します。

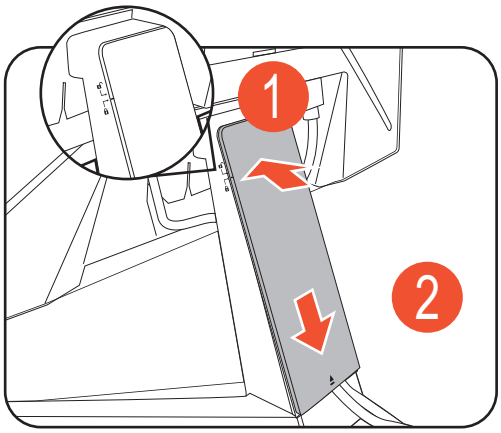
また、モニターの背面にあるヘッドフォンジャックにヘッドフォンを接続することもできます。



6. ケーブルカバーを取り付けます。

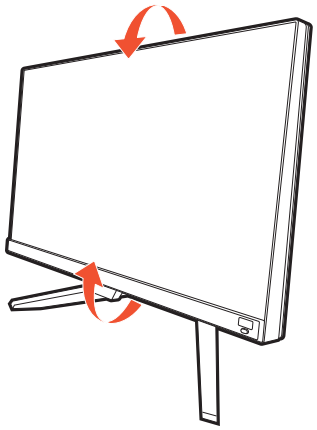
全てのケーブルをモニターに接続した後は、ケーブル管理システムを使ってケーブル類をまとめてください。

ケーブルカバーに記載されているマークとスタンドアームに記載されているロック解除アイコンの位置を合わせてください。ケーブルカバーをスタンドアームに戻し、下にスライドさせてロックします。ケーブルカバーに記載されているマークがスタンドアームに記載されているロックアイコンの位置と合うようにします。



7. モニターを前後に傾けます。

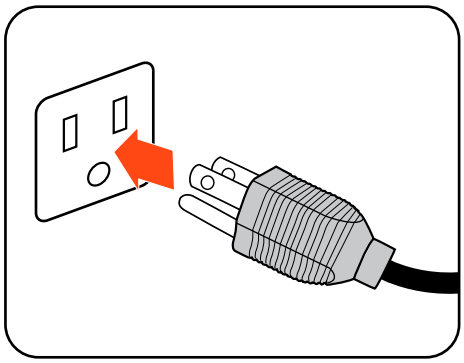
照明の反射を最小限に留めるために、モニターの位置とスクリーンの角度を調整してください。



ご使用のモニターは、端から端までモニターとなりますので取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。ディスプレイを強く押さえないでください。

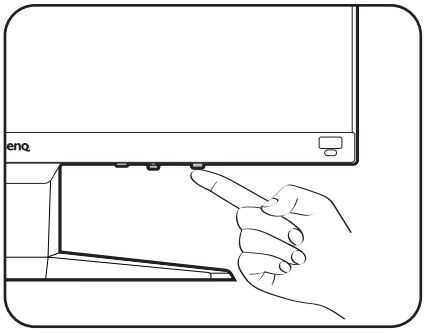
8. 電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。

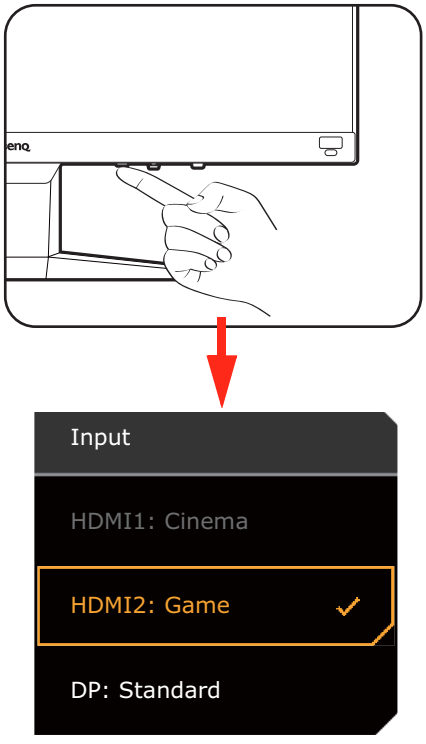


地域によって製品図が異なる場合があります。

モニターの電源ボタンを押して、モニターをオンにします。



コンピュータもオンにします。複数のビデオ入力源がある場合は、ルーピングキーと 5 ウェイ コントローラを押して入力源を選択します。



本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。

9. 特定の状況に応じてモニターを設定します。

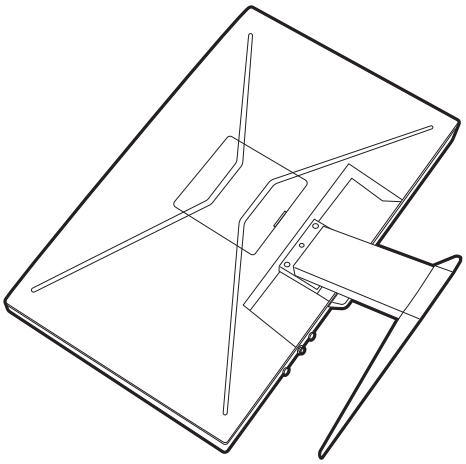
モニターの電源を初めて入れると、指定した環境で作業できるようにモニターを設定するよう要求されます。38 ページの「別の状況に合わせてモニターを設定する」をお読みになり、構成を完了してください。

スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能なしのモニター）

1. モニターと作業場所の準備をしてください。

電源ケーブルを外す前にモニターの電源を切ります。モニター信号ケーブルを外す前にコンピュータの電源も切ります。

ベースを取り外す際モニターとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。

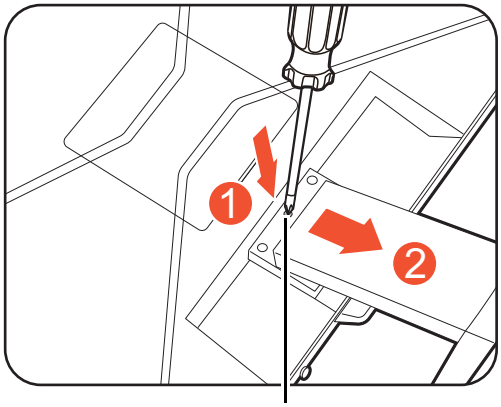


物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがあると傷や破損の原因になります。

2. モニタースタンドを外します。

リリースボタンが完全に見えるまで、スタンドをゆっくり且つしっかりと押し込んでください。

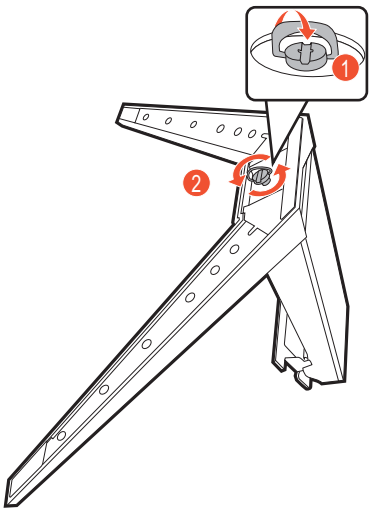
ネジ回しなど、先が尖ったものをモニタースタンドのアーム上部の穴に挿入して、穴の内部にあるリリースボタンを押します。モニタースタンドを後ろへ引っ張ります。



リリース ボタン

3. モニターのベースを外します。

図に示すとおり、モニターベースの底面にあるネジを外し、モニターベースを外します。



将来モニタースタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベースとスタンドは保管しておいてください。

モニター取り付けキット（別売り）の使用方法（高さ調整機能なしのモデル）

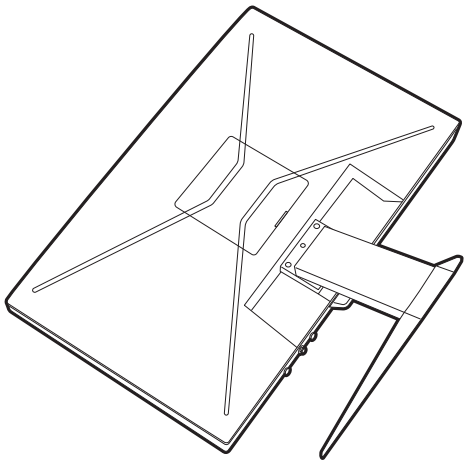
LCD モニターの背面には 100 mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニターを壁に設置することができます。モニター取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

- モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、ホームページで仕様書をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

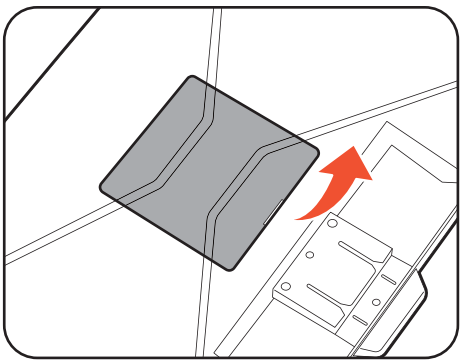
1. モニタースタンドを外します。

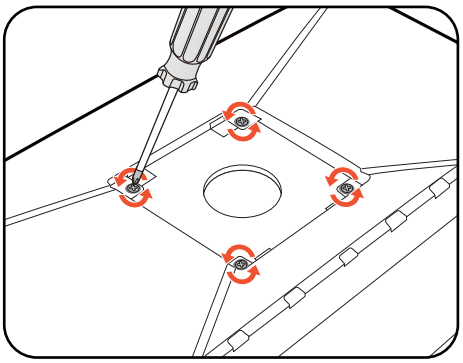
スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。ステップ 1 から 2 に従って、モニタースタンドを取り外します 32 ページの「スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能なしのモニター）」。



2. VESA カバーとネジを外します。

図を参考に VESA カバーを外し、プラスドライバを使って内側のネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。



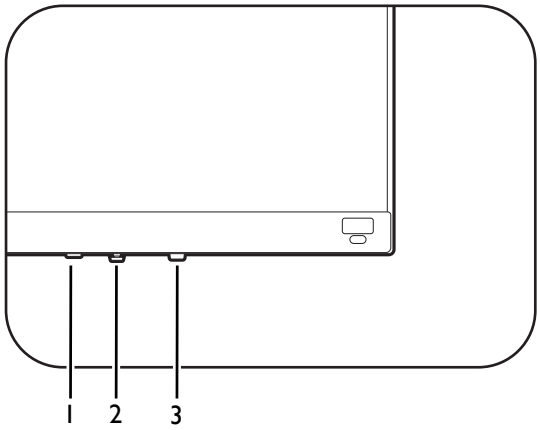


3. 購入された壁取り付けブラケットの説明書をお読みになり、モニターを正しく設置してください。

4 個の M4 x 10 mm ネジを使って、モニターを VESA 標準壁取り付けブラケットに取り付けます。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サポートセンターにお問い合わせください。

モニターの調整

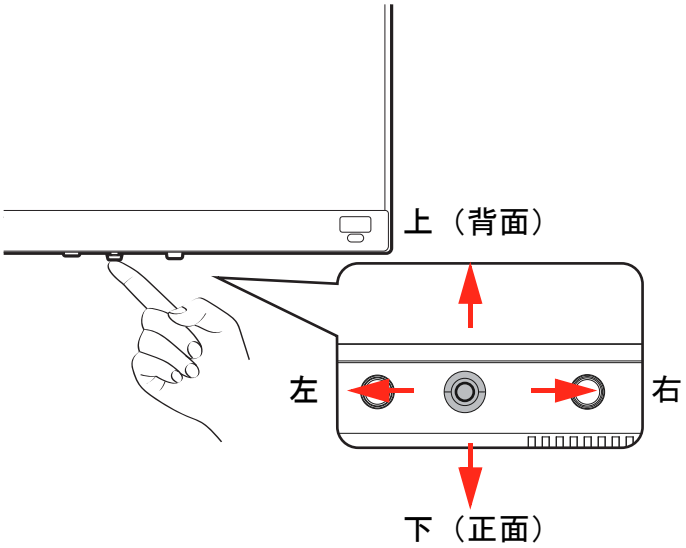
コントロール パネル

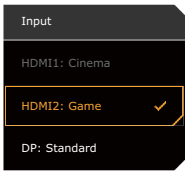
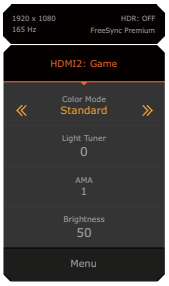


番号	名前	説明
1.	ルーピングキー	ビデオ入力源選択メニューにアクセスします。詳細は、39 ページの「ルーピングキーですばやく入力を切り替える」を参照してください。
2.	5 ウェイ コントローラ	画面にアイコンで表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。詳細は、36 ページの「5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作」を参照してください。
3.	電源キー	電源をオン / オフします。

5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作

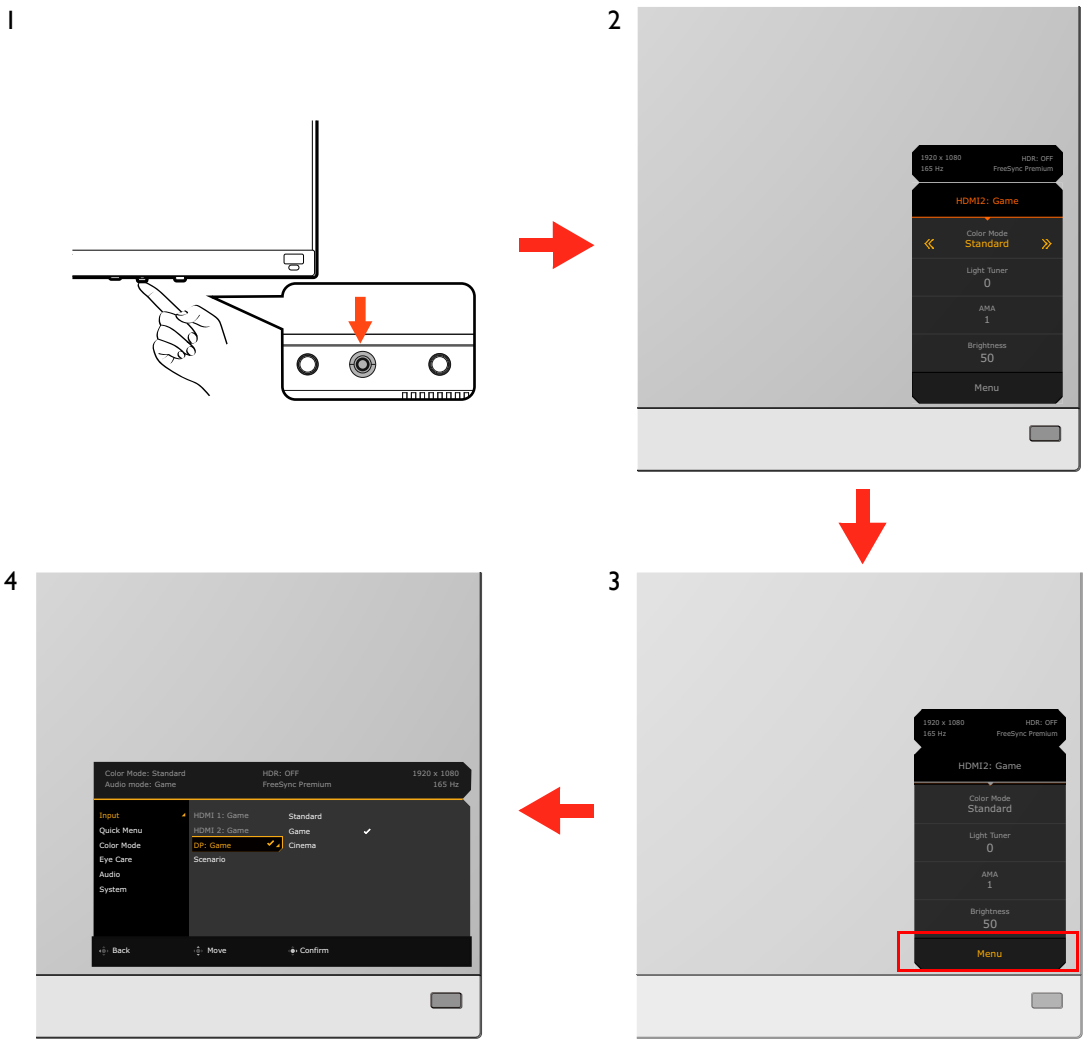
5 ウェイ コントローラはモニターの背面にあります。モニターの前に座り、画面のアイコンが示す方向にコントローラを動かしてメニューをナビゲートしたり操作したりします。



OSD アイコン	5 ウェイ コントローラの操作	機能
（使用可能なビデオ入力はありますが、メニューは表示されていません）		
非表示	中央部を押すか、左右に動かします	**クイックメニュー**を表示します。
非表示	上下に動かします	音量を調整します。
（映像信号選択メニューが有効になっているとき）		
	上下に動かします	選択したい入力信号に切り替えます。
（**クイックメニュー**がアクティベートされているとき）		
	上下に動かします	前 / 次のメニュー設定に移動します。
	左右に移動します	• 次 / 前のメニュー アイテムに移動します。 • （**メニュー**がハイライトされているとき）左に動かすと**クイックメニュー**が終了します。右に動かすとメインメニューが開きます。
	中央部を押す	• **クイックメニュー**を閉じます。 • （**メニュー**がハイライトされているとき）メインメニューが開きます。
（メイン メニューが有効になっているとき）		
	中央部を押す	選択肢を確定します。
	右に移動	• サブメニューが開きます。 • 選択肢を確定します。
	上に移動	• 前のメニュー アイテムに戻ります。 • 上 / 設定を上げます。

OSD アイコン	5 ウェイ コントローラの操作	機能
	下に移動	• 次のメニュー アイテムに戻ります。 • 下 / 設定を下げます。
	左に移動	• 前のメニューに戻ります。 • OSD を終了します。

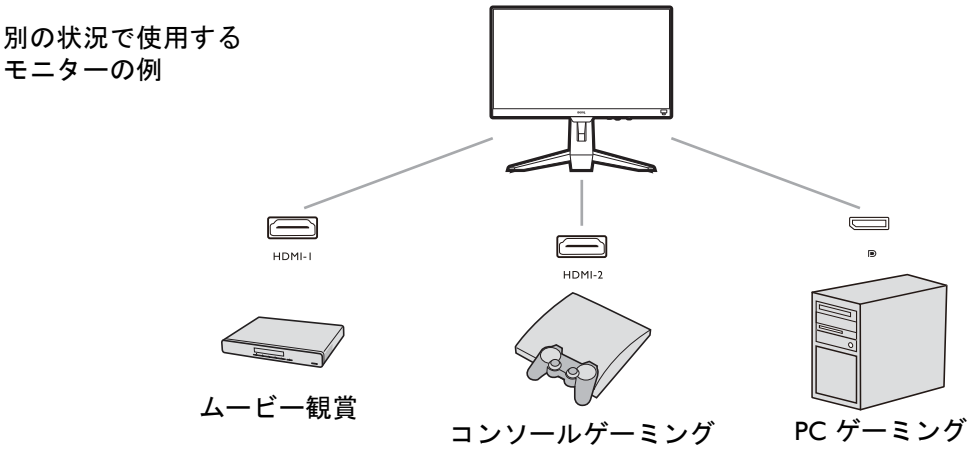
すべての OSD (On Screen Display) メニューには、コントロールキーでアクセスできます。モニターの設定はすべて OSD で行うことができます。選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。

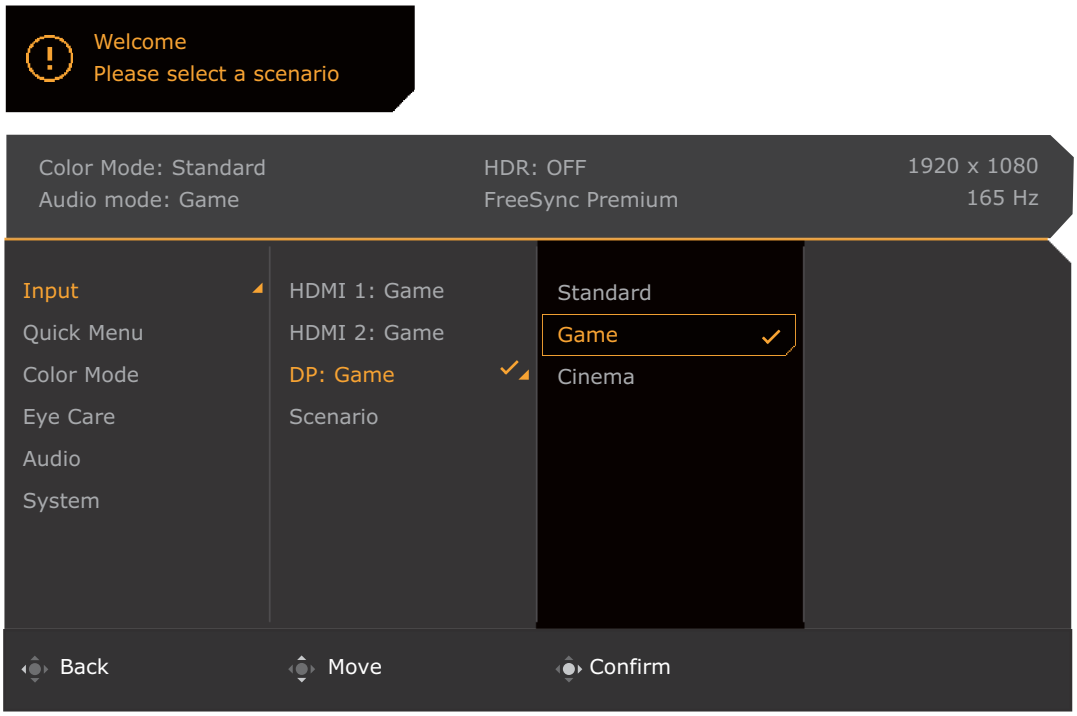


1. 5 ウェイ コントローラを押します。
2. **クイックメニュー**が表示されます。
3. **メニュー**を選択してメインメニューを開きます。
4. メインメニューでメニューの下のほうにあるオンスクリーン アイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、48 ページの「メインメニューのナビゲート」を参照してください。

別の状況に合わせてモニターを設定する

本製品をご使用になる環境に応じて、モニターには複数の入力ポートが用意されているため、各入力に合わせて場面をプリセットしておくことができます。可能であれば、モニターを初めて使用するときには接続と構成を完了しておくと、次回から面倒な手続きを経なくてもすみます。



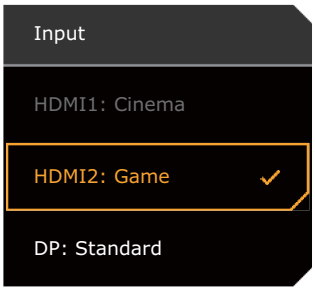


1. 19 ページの「ビデオケーブルを接続します。」/ 29 ページの「ビデオケーブルを接続します。」の図に従って、入力源をモニターに接続します。
2. 有効な入力源に合わせてシナリオを選択します。入力源毎にシナリオが変わります。今構成をスキップすると、シナリオは各入力源の**ゲーム**になるようにプリセットされます。設定は後から**メニュー** > **入力**で変更できます。
3. 入力源 / シナリオを切り替えるには、ルーピングキーを押します。詳細は、39 ページの「ルーピングキーですばやく入力を切り替える」を参照してください。

- システムをリセットした後は、**メニュー** > **システム** > **すべて元に戻す**から再度構成を完了するよう要求されます。
- **メニュー** > **入力** > **シナリオ** からシナリオの構成をオフにすると、各入力のシナリオはデフォルトで**標準**に設定されます。

ルーピングキーですばやく入力を切り替える

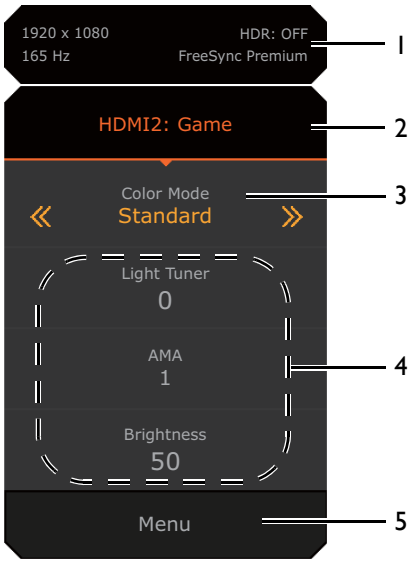
1. ルーピングキーを押すと、入力源選択メニューが開きます。各ソースは 38 ページの「別の状況に合わせてモニターを設定する」で記載したとおり、シナリオのプリセットとなります。入力源毎にシナリオが変わります。
2. ルーピングキーを繰り返し押して、選択したい選択肢が表示されるまでオプションを切り替えます。



クイックメニューで作業をする

クイックメニューはシナリオ毎に頻繁に調整される一部のモニター設定を変更するためのクイックアクセスです。メインメニューにアクセスできます。

- / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
- / を押すと別の設定に切り替わります。
- **メニュー**を開き、 を選択してメインメニューを開きます。



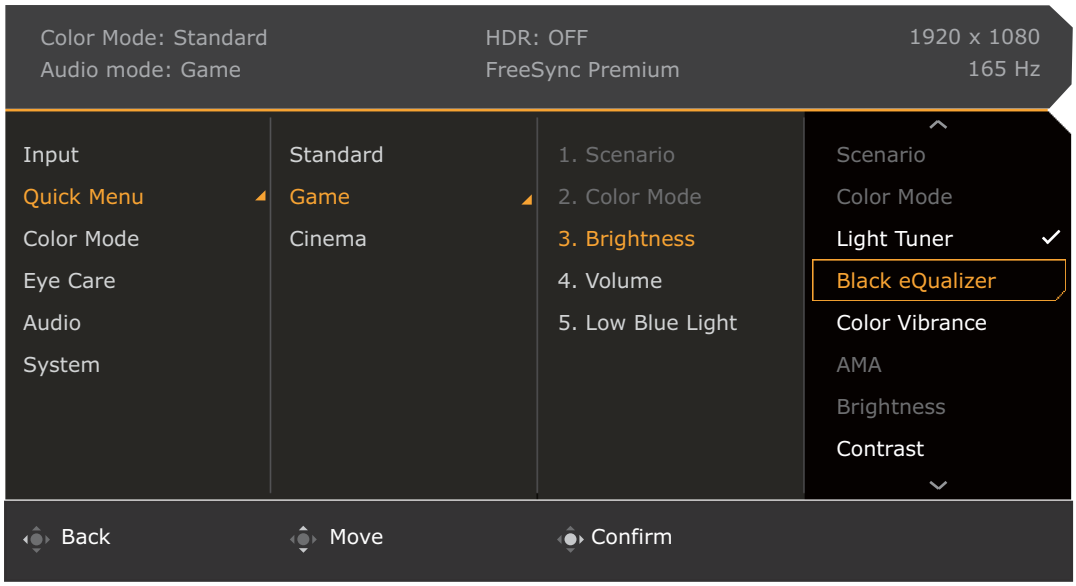
番号	アイテム	説明
1	システム情報	解像度、リフレッシュレート、HDR の状態、Adaptive-Sync の状態など、現在のシステム情報が表示されます。
2	入力源とプリセットシナリオ	現在のビデオソース / シナリオが表示されます。 入力に合ったシナリオを変更するには、**メニュー** > **入力**を選択します。詳細は、38 ページの「別の状況に合わせてモニターを設定する」を参照してください。
3	カラーモード	/ を押して選択可能なカラーモードを切り替えます。詳細は、53 ページの「カラーモード」を参照してください。

番号	アイテム	説明
4	クイック設定	/ を押して調整します。デフォルトの設定メニューはシナリオ毎に変わり、特定のカラーモードで調整することができません。各カラーモードで有効なオプションについては、41 ページの「各カラーモードで選択可能なメニューオプション」をご覧ください。 **クイックメニュー**からアクセスできる設定メニューをカスタマイズするには、40 ページの「クイックメニューをカスタマイズ」をご覧ください。
5	メイン メニュー	メインメニューにアクセスします。詳細は、48 ページの「メインメニューのナビゲート」を参照してください。

クイックメニューをカスタマイズ

デフォルトにより、**クイックメニュー**には各シナリオに合わせてカスタマイズ可能な 3 つの設定があります。設定は必要に応じて変更してください。

1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー** > **クイックメニュー**を選択します。
3. シナリオを選択し、 を押して選択してください。
4. 最初の 2 つのアイテムはグレー表示されており変更できません。選択可能なアイテムから 1 つ選択し、 を押して選択してください。
5. 1 つのアイテムにスクロールし、 / を押して確定します。設定メニューはカラーモードでサポートされていない場合は、**クイックメニュー**でグレー表示されています。



各カラーモードで選択可能なメニューオプション

設定した**カラーモード**に応じて、色調整のために選択できるオプションは変わります。選択可能なオプションも入力毎に変わるため、このリストは参照用としてお使いください。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。

カラーモード / オプション	HDR	ゲーム HDRi	シネマ HDRi	FPS	RPG	レーシングゲーム	カスタム	sRGB	M-Book	ePaper
Black eQualizer	X	X	X	V	X	X	X	X	X	X
Light Tuner	X	V	V	X	V	V	V	X	X	X
色の鮮明さ (Color Vibrance)	X	X	X	V	V	V	V	X	X	X
輝度	V	V(2)	V(2)	V	V	V	V(2)	V	V(2)	V(2)
コントラスト	V	V(2)	V(2)	V	V	V	V(2)	V	X	V(2)
シャープネス	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
ガンマ	X	X	X	X	X	X	V(2)	X	X	X
色温度	X	X	X	X	X	X	V(2)	X	X	X
AMA	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
ブレ削減	X	X	X	V(1)	V(1)	V(1)	V(1)	X	X	X
B.I.+	X	V	V	X	X	X	V(3)	X	V(3)	V
ブルーライト軽減	X	X	X	V	V	V	V	X	X	X
デュレーションで調整	X	X	X	X	X	X	V(2)	X	V(2)	X
Color Weakness	X	X	X	V	V	V	V	X	X	X

- V：利用可能。
- X：利用不可。
- (1)：フレッシュレートが 100 Hz 以上のときにのみ使用できます。
- (2)：**B.I.+** が無効のときにしか使用できません。
- (3)：**デュレーションで調整**が無効のときにしか使用できません。

調整可能な OSD 設定

一部の設定（例：OSD 言語など）が変更されると、他のモニターの設定や入力には関係なく変更内容が直ちに反映されますが、ほとんどの OSD 設定は入力、カラーモード、またはシナリオに合わせて調整され、保存されます。入力、カラーモード、またはシナリオが選択されると、好きな設定が適用されます。

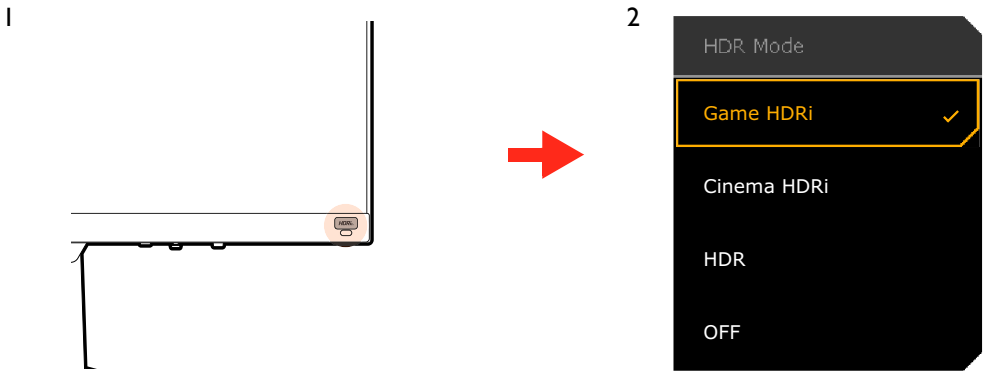
アイテム	説明
シナリオ	入力切替で保存され適用されます。
画面モード	
Overscan	
RGB PC 範囲	
カラーモード	入力およびシナリオ切替で保存され適用されます。
オーディオモード	
音量調整	
ブルーライト軽減	
Color Weakness	

アイテム	説明
Black eQualizer	入力およびカラーモード切替で保存され適用されます。
Light Tuner	
色の鮮明さ（Color Vibrance）	
輝度	
コントラスト	
ガンマ	
色温度	
AMA	
ブレ削減	
シャープネス	
B.I.+	
デュレーションで調整	

HDRi ホットキーを使う

本機は輝度自動調整プラス技術の利点を活用し、画面の輝度バランスを保ちつつ、すべての詳細を保ちながら HDR コンテンツを表示します。HDR 設定を簡単に切り替えられるように、ホットキーが用意されています。

1. HDR コンテンツがあるか確認してください。詳細は、43 ページの「HDR テクノロジーを使う」を参照してください。本機で HDR コンテンツを表示できる場合は、HDR 機能が自動的に有効になります。
2. HDRi ホットキーを押すと、HDR オプションリストが表示されます。
3. 同じキーを繰り返し押して選択したい選択肢が表示されるまでオプションが切り替わります。詳細は、52 ページの「カラーモードメニュー」を参照してください。



B.I.+ または HDR を有効にするには、43 ページの「画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整プラス）」または 43 ページの「HDR 機能を有効にする」を参照してください。

画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整プラス）

輝度自動調整プラス機能は、特定のカラーモードでのみ機能します。この機能を使用できないモードのときには、このメニュー オプションはグレー表示されます。

内蔵の光線センサーは、輝度自動調整プラス技術と合わせて環境照明、画像の輝度、コントラスト、色温度を検出し、スクリーンを自動的に調整します。画像の詳細を維持しながら、目の疲れを軽減させる効果があります。

この機能を有効にするには、**メニュー** > **カラーモード** > モード > **B.I.+**（輝度自動調整プラス）> **オン**を選択します。調整が完了するまでに数秒かかります。

ゲーム HDRi または**シネマ HDRi** を選択すると、輝度自動調整プラス機能が自動的に有効になります。

輝度自動調整プラスの性能は、光源とモニターの傾斜角度によって変わります。必要であれば、光源センサーの感度を **Eye Care** > **B.I.+**（輝度自動調整プラス）> **感度センサー**から上げることができます。詳細は、55 ページを参照してください。

HDR テクノロジーを使う

- 本製品は、HDR10 テクノロジーに対応しています。
- 本書に記載する HDR 対応デバイスおよびコンテンツに関する情報は、開発段階における最新の情報です。最新情報については、デバイスの製造元やコンテンツプロバイダーにお尋ねください。

HDR 機能を有効にするには、互換性のあるプレーヤーとコンテンツが必要です。

1. FHD HDR プレーヤーの準備ができているか確認してください。次の名前と解像度のプレーヤーがサポートされています。

FHD で一般的に使用される名前 （製造元ごとに異なります）	FHD、1080p
HDR10 で一般的に使用される名前 （製造元ごとに異なります）	HDR Premium、High Dynamic Range、HDR

2. HDR コンテンツがあるか確認してください。コンテンツは FHD プレーヤーから出力される場合があります。
3. プレーヤーとモニターが適切なケーブルで接続されているか確認してください：
   - 付属の HDMI / DP / DP - mini DP ケーブル / USB-C™ ケーブル（該当する場合）
   - HDMI High Speed または HDMI Premium 認証の HDMI ケーブル（HDMI 入力付きモデルの場合）
   - DisplayPort 認証の DP / DP - mini DP ケーブル（DP 入力付きモデルの場合）
   - DisplayPort 代替モード機能を持つ正規版の USB-C™ ケーブル（USB-C™ 入力源に対応するモデルのみ）

HDR 機能を有効にする

43 ページの「HDR テクノロジーを使う」の指示に従い、入力コンテンツが HDR に対応している場合は、OSD メッセージ **HDR**：**オン**が画面に表示されます。コンテンツ プレーヤーおよびコンテンツが HDR に対応しており、HDR 機能が有効になっていることを意味しています。モニターは ST2084 規格に基づいて HDR コンテンツを処理します。この場合、モニターはデフォルトで**ゲーム HDRi** に設定されます。

HDRi ホットキーを押すと HDR 設定が表示されますので、リストから別の HDR モードを選択してください。または、**カラーモード**を選択します。

HDR エミュレートモードを有効にする

接続が完了し、OSD メッセージが何も表示されない場合は、コンテンツプレーヤーかコンテンツのいずれか、またはその両方が HDR 互換ではありません。モニターは非 HDR コンテンツに対して最後に選択したカラーモードのままです。**カラーモード**から **HDR**、**ゲーム HDRi** または **シネマ HDRi** を選択すると、HDR エミュレートモードを手動で有効にすることができます。

コンテンツの種類	選択したカラーモード	メインメニューのシステム情報
HDR コンテンツ	非 HDR カラーモードを選択しても、自動的に**ゲーム HDRi** モードに変更されます。	**HDR**：**オン**
	ゲーム HDRi **シネマ HDRi** **HDR**	
非 HDR コンテンツ	非 HDR カラーモードを選択した場合。	**HDR**：**オフ**
	ゲーム HDRi **シネマ HDRi** **HDR**	**HDR**：**エミュレート**

音声シナリオを選択する

様々な環境でオーディオを再生できるように、数種類のオーディオイコライザがあります。

1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー** > **オーディオ** > **オーディオモード**を選択します。
3. リストからオプションを 1 つ選択します。詳細は、57 ページの「オーディオモード」を参照してください。

画面モードの調整

16:9 以外の縦横比、購入されたモデルのパネルサイズとは異なるサイズの画像を表示するには、モニターで画面モードを調整します。

1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー** > **システム** > **表示** > **画面モード**を選択します。
3. 適切な画面モードを選択してください。変更した設定は直ちに反映されます。

適切なカラーモードの選択

このモニターには、さまざまな画像タイプに合った画像モードがいくつか用意されています。ディスプレイ設定は、カラーモード毎に保存できます。画像モードの種類については、53 ページの「カラーモード」を参照してください。

1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー** > **カラーモード**を開きカラーモードを選択します。
3. 必要に応じて、各カラーモードで設定を調整し、保存することができます。

モニターを MacBook シリーズに接続する

モニターが MacBook シリーズに接続されている場合は、MacBook のカラーマッチングを表示する **M-Book** モードに切り替えてください。

1. モニターを MacBook シリーズ製品に接続します。
2. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
3. **メニュー** > **カラーモード**を選択します。
4. **M-Book** を選択します。変更した設定は直ちに反映されます。

カラーユニバーサルモードを有効にする (Color Weakness)

Color Weakness モードは、色覚に障がいのある方が容易に色を識別できるようにするものです。本機には**赤フィルタ**および**緑フィルタ**があります。必要なフィルタを選択してください。

1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー** > **Eye Care** > **Color Weakness** を選択します。
3. **赤フィルタ**または**緑フィルタ**を選択します。
4. フィルタの値を調整します。値を上げるほど効果が強くなります。

FreeSync™ Premium を有効にする

FreeSync が備わったモニターは、ゲーム中のスクリーンのティアリング、カクツキ、ジャダーリングを低減します。

1. 互換性のある GPU (Graphics Processing Units) と今後リリースされるドライバをお使いください。サポートされる技術を確認するには、www.AMD.com をご覧ください。
2. DisplayPort または HDMI を接続しているか確認してください。詳細は、19 ページの「ビデオケーブルを接続します。」/ 29 ページの「ビデオケーブルを接続します。」を参照してください。
3. FreeSync の状態を示したメッセージが画面に表示されます。モニターの FreeSync 認証と、グラフィックカードの仕様によって、表示される FreeSync の状態は変わります。

OSD テキスト	説明
FreeSync Premium Pro	モニター、グラフィックカード、HDR コンテンツの入力に対応した状態で、FreeSync と HDR 機能はアクティベートされています。
FreeSync Premium	FreeSync 機能は、グラフィックカードに対応した状態でアクティベートされています。
FreeSync オフ	グラフィックカードの FreeSync 設定はオフになっています。FreeSync 機能はアクティベートされていません。

FreeSync™ Premium の性能については、www.AMD.com へお問い合わせください。

ビデオ形式サポート テクノロジーを活用する

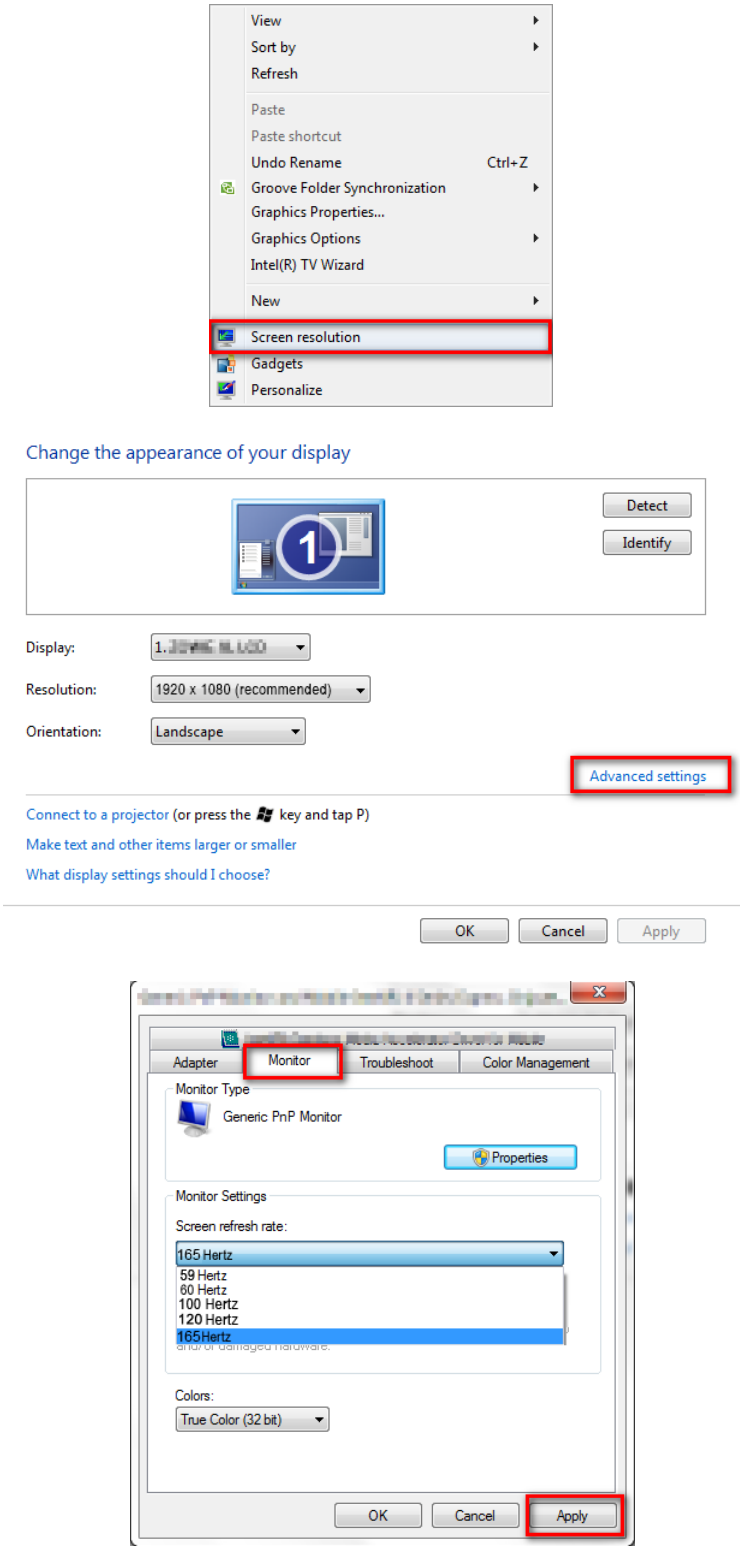
本機は 24P フレームレートに元々対応している場合は、24P 映像を再生することができます。ビデオ形式サポート テクノロジーを活用することで、本機は入力元の映像を歪めることなく正しい状態で表示します。本機で互換コンテンツを表示できる場合は、この機能が自動的に有効になります。

165 Hz でのゲーム再生の初期設定

ゲームをより楽しめるように、モニターを最適化することができます。次のステップで始めてください。

PC のオペレーティングシステムによって、スクリーンのリフレッシュ レートを調整する手順が異なります。詳しくは、オペレーティングシステムのヘルプドキュメントを参照してください。

1. スクリーンのリフレッシュ レートを **165 ヘルツ** (165 Hz) に設定します。デスクトップを右クリックし、**画面の解像度**を選択します。**詳細設定**をクリックします。**モニタ**タブで、スクリーンのリフレッシュ レートを **165 ヘルツ**に変更します。次に、**適用**をクリックし、**はい**をクリックして変更内容を確定します。



2. ゲームでセットアップ メニューを開き、フレームレートまたはスクリーンのリフレッシュ レートを 165 Hz に設定します。詳細は、ゲームに付いているヘルプ文書を参照してください。
3. スクリーンのリフレッシュ レートが変更されているかどうかを確認するには、モニターの**クイックメニュー**を選択し、システム情報をご覧ください。

メニューに 165 Hz が選択肢としてない場合は、次を確認してください。
• DisplayPort ケーブルが正しくコンピュータとモニターに接続されていることを確認します。
• GPU が 165 Hz に対応していることを確認します。
• ゲームが 165 Hz に対応していることを確認します。

メインメニューのナビゲート

モニターの設定はすべて OSD (On Screen Display) で行うことができます。

 を押すと**クイックメニュー**が開きますので、**メニュー**を選択するとメインメニューが開きます。詳細は、36 ページの「5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作」を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

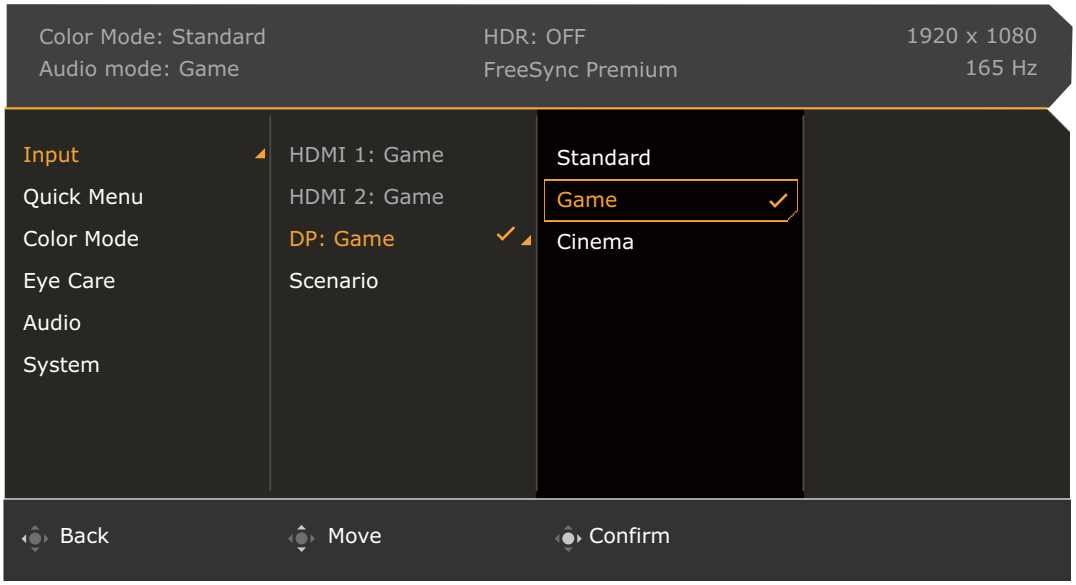
OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、**システム**と**OSD 設定**の 59 ページの「言語」を参照してください。

各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- 49 ページの「入力メニュー」
- 50 ページの「クイックメニュー」
- 52 ページの「カラーモードメニュー」
- 55 ページの「Eye Care メニュー」
- 57 ページの「オーディオメニュー」
- 58 ページの「システムメニュー」

入力メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

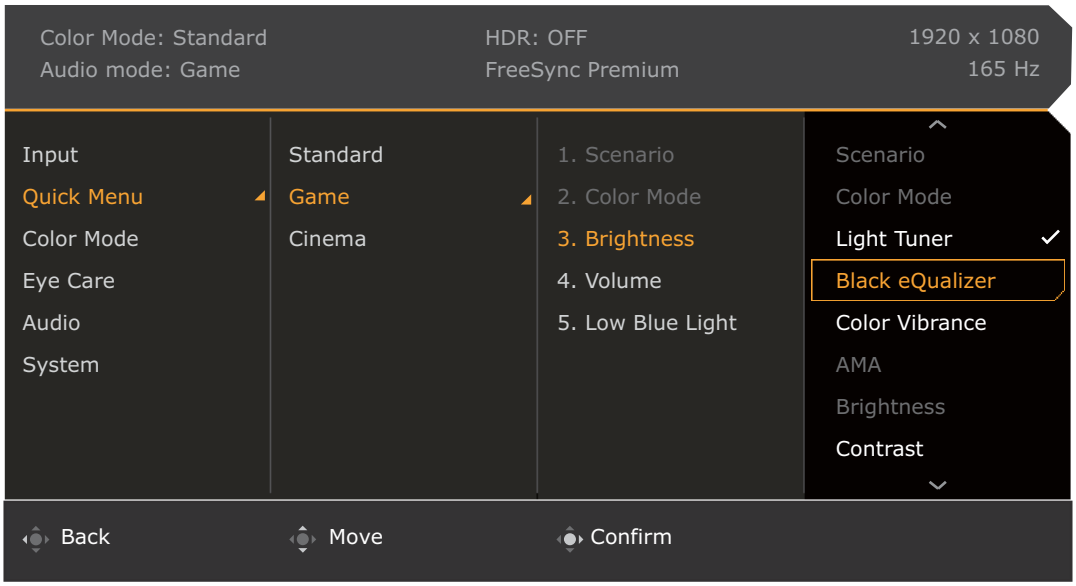


1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー**を**クイックメニュー**から選択します。
3. または を使って**入力**を選択します。
4. を選択してサブメニューを開き、または を使ってメニューアイテムを選択します。
5. または を使って調整するか、を使って選択を行います。
6. 前のメニューに戻るには、を選択します。
7. メニューを終了するには、を選択します。

アイテム	機能	範囲
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。 入力毎に場面を設定しておくことができます。詳細は、38 ページの「別の状況に合わせてモニターを設定する」を参照してください。	(EX240) • **HDMI1** • **HDMI2** • **DP** •**シナリオ** (EX240N) • **HDMI** • **DP** •**シナリオ**

クイックメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



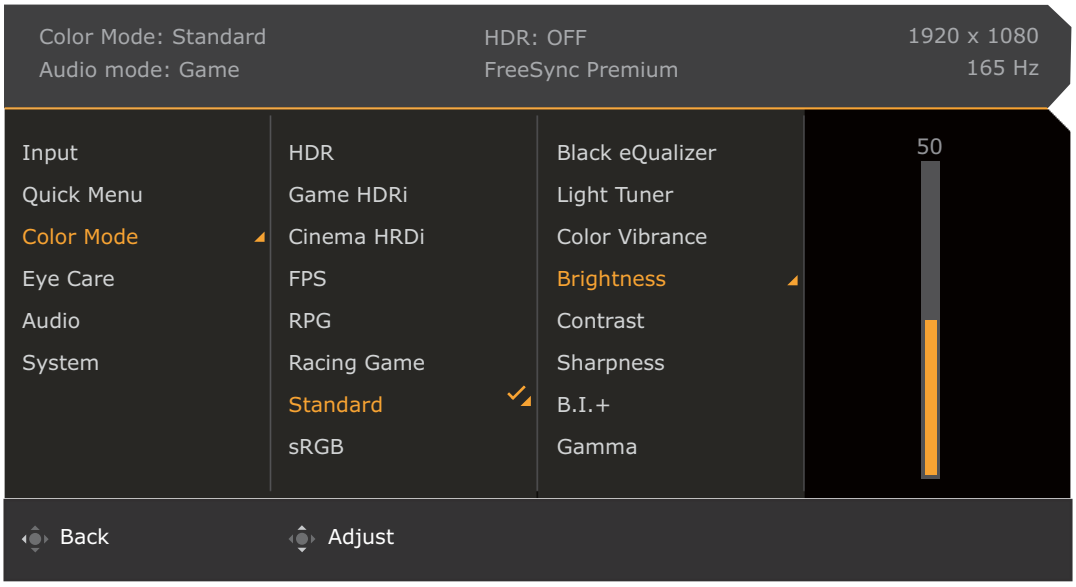
1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー**を**クイックメニュー**から選択します。
3. または を使って**クイックメニュー**を選択します。
4. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
5. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
6. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
7. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
クイックメニュー	頻繁に調整する設定を**クイックメニュー**から 3 つ設定します。詳細は、39 ページの「クイックメニューで作業をする」および 40 ページの「クイックメニューをカスタマイズ」をご参照ください。 **入力** > **シナリオ**が無効のとき、**標準**のみ設定可能です。	

アイテム	機能		範囲
	標準	基本的な PC アプリケーション用です。	• **シナリオ**（変更できません） •**カラーモード**（変更できません） • **Light Tuner** • **Black eQualizer** •**色の鮮明さ (Color Vibrance)** • **AMA** •**輝度** •**コントラスト** •**シャープネス** • **オーディオモード** •**音量調整** • **ブルーライト軽減** •**ブレ削減**
	ゲーム	ゲーム用です。	
	シネマ	映画鑑賞用です。	

カラーモードメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー**を**クイックメニュー**から選択します。
3. または を使って**カラーモード**を選択します。
4. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
5. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
6. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
7. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
カラーモード	画面に表示する画像の種類に最もあったカラーモードを選択します。		
	HDR	HDR 機能を有効にします。	• Black eQualizer • Light Tuner •色の鮮明さ •輝度 •コントラスト •シャープネス • B.I.+ •ガンマ •色温度 • AMA •ブレ削減（モーション ブレ削減） •色のリセット
	ゲーム HDRi	コントラストを向上させながら、HDR 機能と B.I.+ 機能を同時に有効にします。	
	シネマ HDRi	HDR と B.I.+ 機能を同時に有効にします。	
	FPS	FPS (First Person Shooting) ゲーム用です。	
	RPG	RPG (Role Playing) ゲーム用です。	
	レーシング ゲーム	レーシング ゲーム用です。	
	sRGB	sRGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。	
	M-Book	モニターと接続した MacBook シリーズの視覚的差異を最小化します。	
	ePaper	画面の輝度と見やすい文字が特徴のモノクロの電子書籍やドキュメントを読むためのモードです。	
	カスタム	ユーザー定義による色設定の組み合わせを適用します。	

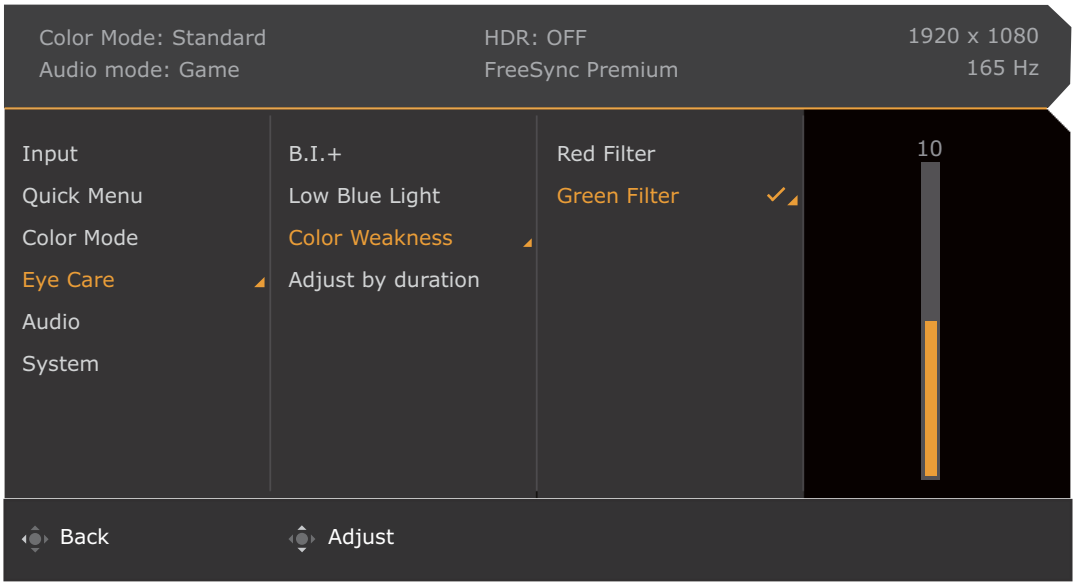
選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。詳細は、41 ページの「各カラーモードで選択可能なメニューオプション」を参照してください。

アイテム	機能	範囲
Black eQualizer	明るいシェードはそのままに、輝度を上げることにより暗いシェードを引き立てます。 画像が明るすぎたり、あまり暗いシェードが含まれていない場合は、**Black eQualizer** の値を調整してもそれほど画像に変化が見られない場合があります。	0 ~ 10
Light Tuner	輝度、コントラスト、彩度を一度に高くして、暗いシェードを出します。	-10 ~ 10
色の鮮明さ (Color Vibrance)	別の色設定を選択できます。一旦適用した後は、色設定は相当するメニューで調整できます。	0 ~ 20
輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。	0 ~ 100
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。	0 ~ 100
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。	0 ~ 10

アイテム	機能		範囲
B.I.+	輝度自動調整プラス機能をオンまたはオフにします。内蔵の光線センサーは、輝度自動調整プラス技術と合わせて環境照明、画像の輝度、コントラスト、色温度を検出し、スクリーンを自動的に調整します。詳細は、55 ページの「B.I.+ （輝度自動調整プラス）」を参照してください。		**•オン** **•オフ**
ガンマ	トーンの輝度を調整します。デフォルト値は **3**（Windows の標準値）です。		1 ~ 5
色温度	**標準**	ビデオや静止画を自然な色で表示させます。これは工場出荷時の標準値になっています。	
	薄青	画像の色合いを寒色系にします。これは工場設定値を PC 業界標準の白にします。	
	薄赤	画像の色合いを暖色系にします。これは工場設定値を新聞印刷標準の白にします。	
	ユーザー設定	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることによって、画像の色合いを変更します。次に **R**（赤）、**G**（緑）、**B**（青）メニューに進み、設定を変更します。 この値を下げると画像の各色が変わります。（たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。）	• **R** (0 ~ 100) • **G** (0 ~ 100) • **B** (0 ~ 100)
AMA	LCD パネルのグレーレベルの応答時間を短縮化します。		0 ~ 3
ブレ削減（モーションブレ削減）	再生中のゲームやビデオでモーションのブレを軽減します。 **ブレ削減**機能を有効にすると、その違いを感じられるはずです。 - 輝度レベルが下がります。 - フリッカーフリーが無効になります。 - フレッシュレートが 100 Hz 以上のときにのみ使用できます。		**•オン** **•オフ**
色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。		**•はい** **•いいえ**

Eye Care メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



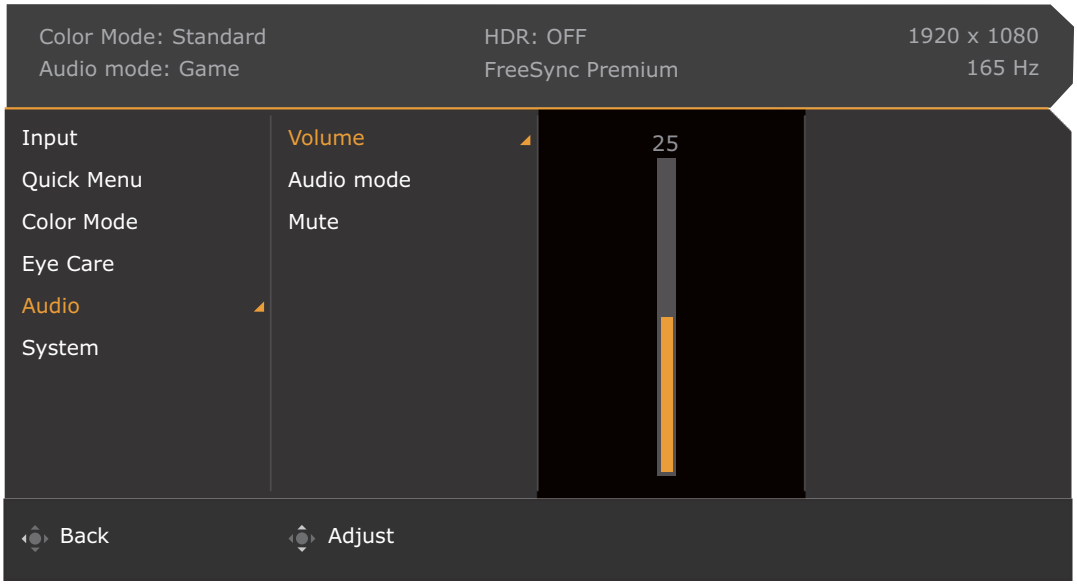
1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー**を**クイックメニュー**から選択します。
3. または を使って **Eye Care** を選択します。
4. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
5. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
6. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
7. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
B.I.+（輝度自動調整プラス）	輝度自動調整プラス機能が**カラーモード**メニューのモードから有効になっている場合は、関連する設定がここに表示されます。		
	光量メーター	メーター 画面にスクリーン周辺の照明状況を表示します。	**•オン** **•オフ**
	感度センサー	光源センサーの感度を調整して、検出される輝度範囲を変更します。このようにすると、光源検出で不均等な光を補正できます。	0 ~ 100
ブルーライト軽減	目にブルーライトがあまり当たらないように、ディスプレイのブルーライトを軽減します。 値を高くするほど、ブルーライトが弱くなります。		0 ~ 20

アイテム	機能		範囲
Color Weakness	色覚に障がいのある方が容易に色を識別できるように、カラーマッチを調整します。		
	赤フィルタ	赤フィルタが再現する効果を定義します。値を上げるほど効果が強くなります。	0 ~ 20
	緑フィルタ	緑フィルタが再現する効果を定義します。値を上げるほど効果が強くなります。	0 ~ 20
デュレーションで調整	モニターの使用時間が長くなるにつれて、モニターの色温度が変わり目の疲れを低減できます。		**•オン** **•オフ**

オーディオメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

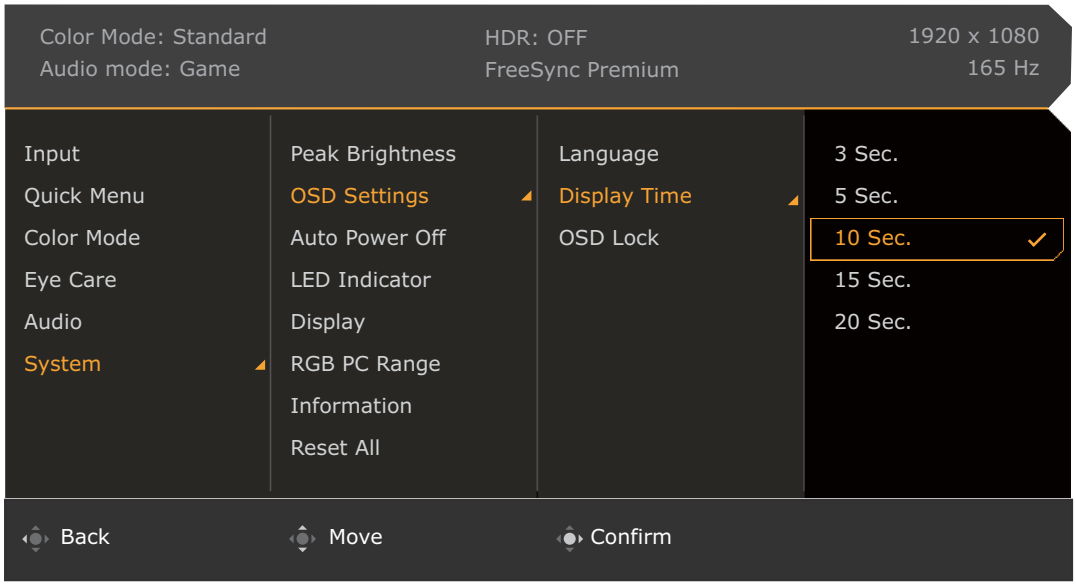


1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー**を**クイックメニュー**から選択します。
3. または を使って**オーディオ**を選択します。
4. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
5. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
6. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
7. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
音量調整	音量を調整します。		0 ~ 50
オーディオモード	特定の環境に最も合ったオーディオ効果を実現するイコライザを選択します。		
	FPS	飛び交う弾丸の音や敵の足音など、サウンドの位置や音源を識別できるように、サウンドポジショニングを向上させます。	
	シネマ	ボーカルは明瞭に保ちながら、低音を向上させます。	
	ポップ / ライブ	音楽とボーカルのハーモニーを最高に保ちます。	
ミュート	オーディオ入力を無音にします		**•オン** **•オフ**

システムメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. / / を押すと**クイックメニュー**が作動します。
2. **メニュー**を**クイックメニュー**から選択します。
3. または を使って**システム**を選択します。
4. を選択してサブメニューを開き、または を使ってメニューアイテムを選択します。
5. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
6. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
7. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
最大輝度	スクリーン輝度の範囲が異なります。それぞれのカラーモードの**輝度**から選択した範囲内で輝度値を調整できます。52 ページの「カラーモードメニュー」を参照してください。		
	標準	省エネのために、最大輝度は制限されています。	
	最大	最大輝度が上がると、消費電力量も上がります。	

アイテム	機能		範囲
OSD 設定	**言語**	OSD メニューの言語を選択します。 本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。	• **English** • **Français** • **Deutsch** • **Italiano** • **Español** • **Polski** • **Česky** • **Magyar** • **Română** • **Nederlands** • **Русский** • **Svenska** • **Português** • العربية •日本語 •한국어 •繁體中文 •简体中文
	表示時間	OSD メニューの表示時間を調整します。	• **3 秒** • **5 秒** • **10 秒** • **15 秒** • **20 秒**
	OSD ロック	モニター設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。 OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。	
自動電源オフ	省電力モードで、モニターが自動的にオフになるまでの時間を設定します。		•**オフ** • **10 分** • **20 分** • **30 分**

アイテム	機能			範囲
表示	**画面モード**	この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。		
		全画面	入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 の画像に適しています。	
		縦横比	入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。	
		1:1	入力画像はサイズを変更せずに、そのまま最高解像度で表示されます。	
	Overscan	入力イメージがやや拡大されます。イメージの周りに不要なノイズが見られるときに、この機能を使用するとこのようなノイズを消去することができます。 入力ソースが HDMI の場合にのみ使用できます。		**•オン** **•オフ**
RGB PC 範囲	カラースケールの範囲を決定します。接続したデバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。			**•自動検出** **• RGB (0~255)** **• RGB (16~235)**
情報	製品情報を表示します。			**•入力** **•現在の解像度** **•最適解像度** **• HDR** **•モデル名**
すべて元に戻す	すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。 システムをリセットした後は、使用可能な入力について場面を設定するよう要求されます。詳細は、38 ページの「別の状況に合わせてモニターを設定する」を参照してください。			**•はい** **•いいえ**

トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

イメージング

画像がぼやける。

ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。**「スクリーン解像度の調整」**を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

ネイティブ（最大）解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：

ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。**「スクリーン解像度の調整」**を参照してください。ネイティブ解像度を選択します。

ピクセル エラーが表示される。

一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合

- LCD スクリーンをきれいに掃除してください。
- 電源のオン / オフを切り替え。
- モニターの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。

画像が不自然な色で表示される。

画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。

カラーモードから選択したカラーモードに移動します。**色のリセット**を選択した後、**はい**を選択して色を初期値に戻します。

それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3 つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。

ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。**「スクリーン解像度の調整」**を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

モニターは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：

異なる入力ソースの画像は、モニターの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力信号を最高の状態で表示するには、**画面モード**機能を使って入力信号に合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、60 ページの「画面モード」を参照してください。

画像が片側に寄ってしまう。

ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。**「スクリーン解像度の調整」**を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります。

- 省電力機能を有効にして、コンピュータとモニターを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
- 画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

電源 LED インジケータ

LED は白かオレンジ色です。

- LED が白く点灯しているときには、モニターの電源が入っています。
- LED が白く点灯し、画面に「**範囲外です**」というメッセージが表示されている場合は、モニターがサポートしていない画面モードを使用しています。モニターがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。**「スクリーン解像度の調整」**を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
- LED がオフであれば、電源のメイン ソケット、外部電源、メイン スイッチをチェックしてください。

OSD コントロール

OSD コントロールにアクセスできません。

ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

OSD メッセージ

コンピュータがブートアップする間、「**範囲外です**」というメッセージが表示される。

コンピュータがブートアップする間、「**範囲外です**」というメッセージが表示される場合は、オペレーティング システムまたはグラフィック カードがコンピュータと互換性の問題があることを意味しています。システムが自動的にリフレッシュ レートを調整します。オペレーティング システムが起動するまでお待ちください。

オーディオ

内蔵スピーカーから音が出ない。

- オーディオ信号を入力するためのケーブルが正しく接続されていることを確認してください。詳細は、20 ページの「オーディオケーブルを接続します。」を参照してください。
- 音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。
- ヘッドフォンや外付けスピーカーを外してください。（それらがモニターに接続されている場合は、内蔵スピーカーは自動的に無音になります。）

外付けスピーカーから音が出ない。

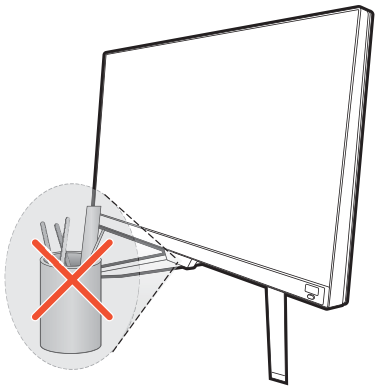
- ヘッドフォンを外してください（モニターにヘッドフォンが接続されている場合）。
- ヘッドフォンジャックが正しく接続されていることを確認してください。
- 外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
- 外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。

センサー

モニターのライトセンサーが正常に機能しません。

ライトセンサーはモニターの正面下にあります。次のことを確認してください：

- センサー保護ステッカーを外してある場合。
- 輝度自動調整 / 輝度自動調整プラス機能がオンになっていますか。**カラーモード** > モード >**B.I.+**（輝度自動調整プラス）を確認します。
- センサーが照明を正確に検出するのを妨げる物体がモニターの前にないかどうか。
- センサーの前に明るい色の物体または服がないかどうか。明るい色（特に白と蛍光色）は明かりを反射するため、センサーが主要な光源を検出できません。



HDR

HDR：**エミュレート**というメッセージが表示されます。

入力コンテンツは HDR に対応しておらず、モニターは HDR エミュレート モードになっていることを意味しています。43 ページの「HDR テクノロジーを使う」をお読みになり、サポートされるプレーヤー、コンテンツ、認証されたケーブルが使用されているか確認してください。

それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げい ただいた販売店にご連絡いただくか、Support.BenQ.com まで電子メールにてお問 い合わせください。